

広報 いかが

2022年

4

No.364



My Melody
伊賀市市旗キャラクター



特集

令和4年度 施策および予算編成方針

「新たな成長・活力・価値創造に向けて」

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。催しなどに参加するときは、マスクの着用など感染予防を行いましょう。

今月の納税

●納期限 5月2日(月)

納期限内に納めましょう
固定資産税(1期)

今月の表紙は忍者トレイルランニングレース「春忍者」の様子。



子育て支援
こども
小中学校の給食無償化
 子育て世代の負担軽減と、食育の推進のために、令和5年度の無償化実施に向け、具体的検討を進めていきます。

伊賀市応急診療所
 平成18年7月の開設以来、休日・夜間の一次救急医療機関として365日開所しています。特に小児



登校時の交通安全指導の様子

放課後児童クラブ
 上野南小学校の令和5年4月開校に合わせて、民間により設置・運営される見込みの放課後児童クラブ施設建設に対し財政支援をしていきます。

通学路などの安全対策
 登下校中の児童などを交通事故から守るため、小学校周辺の歩車道境界部に車両用防護柵を新たに設置するなど、子どもたちの安全を確保するための整備を行います。



令和4年度 施政および予算編成方針

2月22日(火)、令和4年第1回伊賀市議会定例会の開会にあたり、岡本市長が施政および予算編成方針を述べました。

防災・減災
 今年度から運用を開始する「伊賀市防災情報システム」の防災アプリには、各住民自治協議会ごとの迅速な避難情報の発信、読み上げ機能を有するとともに、多言語での発信などの機能があります。

消防の広域連携
 1月19日(火)、常備消防の広域的な取り組みとしての「伊賀市・名張市消防連携・協力」に係る協定を締結しました。4月1日から相互応援出动・火災予防業務を連携して始めます。引き続き、共同消防指令センター運用開始に向けた設計業務や、連携協力に必要な消防車両の更新整備を進めていきます。

上野総合市民病院
 今年度、看護師の勤務体制を見直し、急性期病棟の夜勤時の看護師数を増やすことで、入院患者への看護の充実と、看護師の一人当たりの負担軽減を図ります。

また、設備面では、肩・膝関節鏡視下手術器具、尿・血球の分析装置、透視監視装置などの医療機器を更新し、医療機能の充実に努めます。

令和4年度予算案

◆一般会計	435億3,969万円 (前年度比2.3%増)
◆特別会計	209億7,005万円 (前年度比0.8%減)
◆企業会計	150億3,630万円 (前年度比2.3%増)
◆財産区	4,227万円 (前年度比0.2%減)

※予算の詳細は5月号に掲載します。

「新たな成長・活力・価値創造予算」

総合計画に掲げる「ひとが輝く地域が輝く」伊賀市」を実現するため、「こども、くらし、にぎわい」をテーマに、6つの重点目標を据え、DX（デジタル変革）、SDGs（持続可能な開発目標）、防災・減災、新しい生活様式など、社会状況変化に対応するための新しい視点を持ち、各種施策を展開していきます。

下水道事業
 今後、既存施設の老朽化に伴い本格的な改築更新を行っていく必要があります。多額の経費が必要となる一方、人口減少などにより使用料収入は減少し、事業経営が困難な状況です。将来にわたる健全で安定的な経営のために、経営努力とともに下水道使用料の適正化に取り組んでいきます。

窓口サービス向上の取り組み
 死亡後の手続きで各課を回らずに、1カ所で完了できるワンストップ窓口として「おくやみコーナー」を秋頃に開設を予定しています。また、並行して、おくやみハンドブックを作成します。



- 6つの重点目標**
- ① 子育て世帯の負担軽減と家計の底上げ、食育と地産地消の推進、小中学校給食の無償化を進めます。
 - ② 子どもの個性を大切にす学力の保障、伊賀らしい郷土教育の推進
 - ③ 医師確保を含む地域医療の充実、地域包括ケアの推進、買い物・病院などの移動の支援
 - ④ 一人ひとりが大切にされる、人権・平和・男女平等・多文化共生・多様性を大切にする施策
 - ⑤ 「日本の20世紀遺産20選」に選ばれた伊賀上野城下町の文化的景観をはじめ、農山村の自然環境、旧市庁舎の有効活用による観光戦略とにぎわい創出
 - ⑥ 伊賀の可能性を生かした、農林業振興、移住定住、企業誘致、人材育成、雇用創出、新規起業、就農のさらなる推進

新斎苑

「伊賀市斎苑整備基本方針」に基づき、施設の延命を図りながら、現在の敷地内で建て替えるために、PFI方式による事業者選定を進めています。令和6年7月の火葬場施設の供用開始をめざします。

* 民間の資金と経営能力・技術力を活用し、公共施設の建設などを行う手法。

名神名阪連絡道路

令和2年度の国の予算概要で、国の「新広域道路交通計画」では高規格道路に位置付けられ、計画の具体化に向け三重県・滋賀県と連携して進めるとされました。

早期の事業着手と重要物流道路の指定に向けて、今後も三重県、滋賀県と地域が一丸となって、関係省庁に対し要望を続けていきます。

バス交通

地域拠点から各地域を結ぶ行政バスは、地域ニーズに応じたデマンド運行*などの新たな運行形態の導入について検討を進めます。

* 利用者からの予約に応じて運行する方式。

伊賀鉄道忍者線（伊賀線）

今年で全線開業百周年を迎える伊賀線は、コロナ禍の中で、厳しい経営状況が続いています。利用者の利

便性を向上するための交通系ICカードの導入、経費節減策など経営改善を進め、将来に渡って市の大切な社会インフラとして維持継続させていきます。



桑町跨線橋と列車 ※特別な許可を得て撮影しています。

成年年齢

4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられ、18歳でさまざまな権利と責任が発生します。新しい学習指導要領では、主権者教育の充実が図られているため、家庭や地域でも主権者教育が進むよう、啓発活動に努めます。

市民活動

伊賀・山城南・東大和定住自立圏域内の住民の皆さんの、市民活動団体の取り組みへの理解や関心を深め、さらなる市民活動の活性化のため、

その他



情報発信

広報紙電子化ソフトウェアを導入し、広報いがが4月号から運用を開始しました。これにより、ウェブサイトやスマートフォンアプリで、広報いがを多言語で閲覧できるとともに、音声自動読み上げが利用できます。



史跡芭蕉翁生家（正面）

地域創生

昨年度も全国各地から多くのふるさと納税による寄附がありました。今後もSNSなどを活用し、伊賀市のファンづくりを進めていきます。移住定住施策では、数ある地方の中から移住先として選ばれるよう、東京23区の在住者などを対象とした移住支援金や地域おこし協力隊制度の拡充など、取り組みを強化していきます。



インターネットから広報紙を多言語で読めます。

青山複合施設

3月22日(火)、青山複合施設（愛称「アオーネ」）がオープンし、青山支所、青山図書館、地域包括支援センター南部サテライト、阿保地区市民センターが入所しています。行政サービスの提供や自治協活動など、地域と行政の活動の拠点として活用します。

今年度も「N1グランプリ」を実施します。

多文化共生

市の外国人住民比率は6.1%（2月時点）と県内でも高い比率です。外国人住民と日本人住民が相互理解を深め、共生社会の形成をめざすための具体的な施策や、協働・連携の在り方について関係団体などと検討を進めています。今年度中の「多文化共生推進プラン」の策定をめざします。

にぎわい



全国的にコメ余りの状況で、米の販売価格が大幅に下落したことから令和3年度に伊賀米次期作支援事業を実施しました。引き続き、生産者をはじめ関係機関と協力し、伊賀米の更なるブランド力の強化を進めます。

畜産振興について

伊賀牛の買い取り価格の引き下げが懸念されているため、新たに「伊賀産肉牛流通等安定対策事業」を行い、伊賀牛の販売価格の安定化と伊賀牛肥育農家の経営継続意欲の向上に努めます。



青山複合施設 アオーネ

デジタル自治

伊賀市デジタルトランスフォーメーション基本方針（ビジョン）に基づく実行計画（IDXアクションプラン）を策定しました。今後、時間や場所などの制約を超えてさまざまなサービスを利用でき、市民の皆さんがいきいきとした暮らしができるよう、プランに掲げた施策を展開し、誇れる、選ばれる、住み続けたい伊賀市をめざします。

公民連携の取組

昨年度、民間の「複業人材」を市の行政課題解決のためのアドバイザーとして登用し、職員研修やID

にぎわい忍者回廊 創出プロジェクト

今年度は、旧上野市庁舎整備や忍者体験施設整備などを軸とする「にぎわい忍者回廊創出プロジェクト」が本格的に始動する年です。伊賀市の未来を共に創り上げていくパートナーをしっかりと見極め、民間事業者などとともに、人や地域の成長を育むことによりさまざまな地域の課題解決につなげ、にぎわいづくりに貢献できるよう、取り組んでいきます。



旧上野市庁舎（出典「伊賀上野城史」）

文化振興

今年度は、伊賀市出身の画家、故元永定正さん、放送作家・小説家として活躍した故岸宏子さんの生誕百周年の節目の年です。郷土の文化や先賢の功績を知り、文化芸術振興の機運を盛り上げ、シビックプライド*の醸成につなげるため、それぞれの生誕百周年記念事業を行います。

* 市に対する市民の誇り。

Xアクションプランの策定などを行いました。このことにより、行政にはない民間の柔軟な発想や感覚を得るなど一定の成果がありました。引き続き、さまざまな課題解決のため第2期実証実験を行い、共創の視点に立った公民連携を展開していきます。

「コロナ禍の中、市民の皆さんと力を合わせてこの難局を乗り越えなければなりません。伊賀市が持っている資源を生かし「こども、くらし、にぎわい。」を柱に、皆さんと想いを共有し、「コロナの先を見通し、新たな成長・活力・価値創造に向け、全力で各施策に取り組んでいきます。」



※施政方針の全文は、市ホームページをご覧ください。



【問い合わせ】 秘書広報課

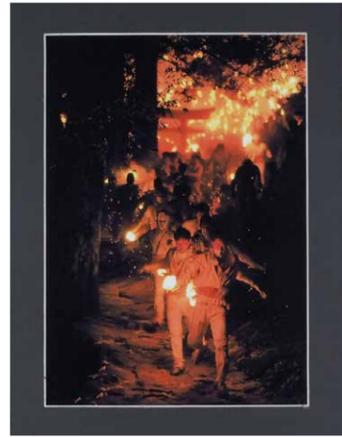
☎ 22・96000 FAX 24・79000
✉ hsho@city.iga.lg.jp

第17回伊賀市民美術展覧会 市展「いが」

3月17日(木)から21日(月・祝)までの5日間、伊賀市文化会館で、市展「いが」を開催しました。期間中は、入賞・入選作品を中心に、絵画部門45点、彫塑工芸部門39点、写真部門56点、書部門35点の合計175点を展示しました。市展「いが」入賞作品と入賞者(敬称略)を紹介します。



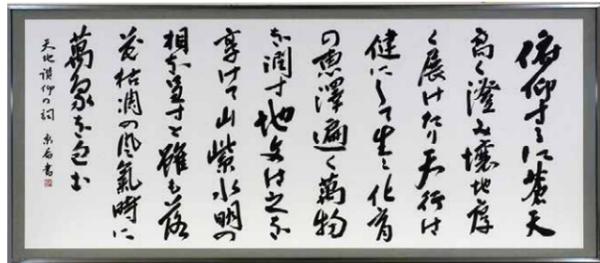
市展「いが」賞(絵画部門)
『七変化柏葉』加戸 典子(東高倉)



市展「いが」賞(写真部門)
『手火松』福岡 資弥(岩倉)



市展「いが」賞(彫塑工芸部門)
『Noah's Ark』寺元 篤(岡田)



市展「いが」賞(書部門)
『天地讃仰詞』岡本 京香(外山)

【問い合わせ】文化振興課
☎ 41-0400 FAX 22-9694
✉ bunka@city.iga.lg.jp



	絵画部門	彫塑工芸部門
議長賞	『杖に憩う生命』 森川 高男(依那具)	『皇居の二重橋』 川村 正行(諏訪)
教育委員会賞	『春潮待ち』 石川 勉(名張市)	『BC1000 ミステリー』 廣岡 常義(上野新町)
ぶんと理事長賞	『day dream』 今高 遥愛(比自岐)	『自分のなかの他人』 渡部 瑞葉(桜丘高校)
岡田文化財団賞	『Answer』 久保 幸世(上野高校)	『ダンボール彫刻 ルーボンダ』 豊田 葵惟(伊賀白鳳高校)
伊賀上野ケーブルテレビ賞	『ハートブレイク』 筒井 伸二(緑ヶ丘南町)	『魚の群れ』 森内 隆(ゆめが丘)
上野商工会議所会頭賞	『2020 観眺台』 井上 寿美(桐ヶ丘)	『切り絵伊賀百景島ヶ原四季』 田中 重之(柘植町)
伊賀市商工会長賞	『つくしは、まだかなあ〜』 岩島 早苗(上野車坂町)	『漆巻紙』 森下 隆夫(柘植町)
奨励賞	『上山家の仲間』 上山 佳子(桐ヶ丘)	『型染め唐草更紗模様帯』 星川 節子(名張市)
	『無防備』 内田 華音(上野高校)	『レトロなベベ着た金魚たち』 織田 育子(古郡)
	『ちよっとひと休みませんかー森林公園にてー』 岡本 恵美子(上野田端町)	『偶像崇拜』 森本 泰成(伊賀白鳳高校)

	写真部門	書部門
議長賞	『メイク』 岸 則和(下友生)	『秋暮懐劉宗魯』 稲田 えつ子(中村)
教育委員会賞	『移ろう日びと共に』 月井 克也(予野)	『王維の詩』 山本 奈緒美(御代)
ぶんと理事長賞	『神秘の大仏』 宮田 彰士(四十九町)	『篆書白氏草堂記六屏 全臨』 中井 琴葉(あけぼの学園高校)
岡田文化財団賞	『感染対策』 小西 由莉(あけぼの学園高校)	『臨 曼殊院本古今集』 福田 藍弦(小田町)
伊賀上野ケーブルテレビ賞	『厳寒の轟音』 藤里 和也(服部町)	『厲鵲の詩』 菅 康子(千歳)
上野商工会議所会頭賞	『さようなら〜いつかまた〜』 杉本 然(桜丘高校)	『貫之のうた』 稲森 政代(上之庄)
伊賀市商工会長賞	『老柿』 西 秀樹(富永)	『北原白秋の詩』 猪上 美粹(緑ヶ丘南町)
奨励賞	『思い出つづり』 前田 昌彦(小田町)	『古今和歌集のうた』 福森 千恵子(古山界外)
	『この景色をふたりでシェアして』 前川 桃香(伊賀白鳳高校)	『百人一首抄』 奥田 代子(桐ヶ丘)
	『花の木橋の四季』 小路 博之(上野車坂町)	『臨 賀捷表』 稲葉 歩乃美(上野高校)

新型コロナウイルス感染症情報

新型コロナウイルスに関する お知らせ

住民税非課税世帯などへの生活支援

次の①、②のいずれかに該当する世帯に、1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を支給します。

- ①令和3年度分の市県民税均等割が非課税の世帯
【対象者】 基準日(令和3年12月10日)に世帯全員の令和3年度分の住民税均等割が非課税の世帯。対象となる可能性のある世帯に、支給要件確認書を郵送しました。該当する世帯で、まだ確認書を提出していない世帯は、確認書に記載の提出期限(発行日から3カ月以内)までに返信してください。また、次の人は給付を受けられる場合がありますので、ご連絡ください。
- 令和3年度は課税者の被扶養者であったが、その扶養者が基準日までに死亡した場合。
 - 令和3年度は課税者の被扶養者であったが、基準日までに離婚した場合。
 - 令和3年度の市・県民税の申告が未申告の場合。

- ②令和3年1月以降の家計急変世帯
【対象者】 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和3年1月以降の収入が住民税均等割非課税世帯と同様の事情があると認められる世帯。

【申請方法】 家計急変状況の聞き取りや提出書類などを説明しますので、お問い合わせください。

【申請期限】 9月30日(金)
【申請先・問い合わせ】 生活支援課
☎ 22-9674 FAX 22-9661
✉ shien@city.iga.lg.jp



伊賀市 ^{ライン}LINE 公式アカウントで 新型コロナワクチン情報をお知らせしています

- 【友だち追加方法】
- QRコードから友だち追加
「友だち追加」→「QRコード」を選択し、カメラでQRコードを読み取る。
 - ID検索から友だち追加
「友だち追加」→「検索」を選択し、ID「@igacity」で検索。



発熱などの症状がある人の相談窓口

受診する前に必ず電話で相談・予約をしてください。

- 【相談の順番】
- かかりつけ医などの身近な医療機関
 - 三重県が指定する「診療・検査医療機関(発熱外来)」一覧にある医療機関
 - 相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター
※土・日曜日、祝日も対応
・伊賀保健所
☎ 24-8050(午前9時~午後9時)
・三重県救急医療情報センター
☎ 059-229-1199(午後9時~翌日午前9時)



ワクチン接種に関わる問い合わせ

- 三重県新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口
☎ 059-224-3326
(24時間対応、土・日曜日、祝日を含む。)
- 伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンター
☎ 0120-849-064(月~土曜日)
- 外国語での問い合わせ(月・水・土曜日)
・ポルトガル語 ☎ 0120-257-863
・スペイン語 ☎ 0120-257-864
(電話受付時間：午前8時30分~午後5時)

【問い合わせ】 ワクチン接種推進課
☎ 41-1550 FAX 22-9694
※通話による問い合わせが困難な人はファックスでお受けします。



コロナ差別に関する人権相談窓口

一人でも悩まないで大丈夫。一緒に考えましょう。

【問い合わせ】
○津地方法務局伊賀支局 ☎ 0570-003-110
○人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp



令和4年度 予防接種のお知らせ

【定期接種】 実施期間：4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

		接種対象年齢	接種回数	標準的な接種方法・注意事項
ロタウイルス		1価(ロタリックス) 生後6～24週	2回	4週間以上の間隔をあけて2回接種。
		5価(ロタテック) 生後6～32週	3回	4週間以上の間隔をあけて3回接種。
ヒブ 肺炎球菌		生後2カ月～5歳未満	1～4回	接種開始月齢によって接種回数異なります。 詳しくは医療機関でご確認ください。
B型肝炎		1歳未満	3回	4週間の間隔で2回、さらに1回目から20週を経過した後1回接種。(標準的には生後2カ月、3カ月、7～8カ月)
四種混合 (ジフテリア 百日咳 破傷風 ポリオ)	1期初回	生後3カ月～7歳6カ月未満	3回	生後3カ月～1歳までの間に、20日以上間隔をあけて3回接種。
	1期追加	1期初回接種終了後、 1年～1年半(7歳6カ月未満)	1回	1期初回の3回の接種が終了した後、6カ月以上の間隔をあけて接種できますが、1年～1年半の間に受けることで免疫が強化されますので、1年あけて接種することをお勧めします。
BCG		1歳未満	1回	生後5～8カ月の間に接種。
麻しん・ 風しん混合 (MR)	1期	1～2歳未満	1回	満1歳になったら、できるだけ早めに接種。
	2期	H28.4.2～H29.4.1生まれ (年長児)	1回	年長児になったら、できるだけ早めに接種。
水痘(みずぼうそう)		1～3歳未満	2回	6カ月以上の間隔をあけて2回接種。 (2回目は1回目終了後、3カ月あけて接種可能)
日本脳炎	1期初回	3～7歳6カ月未満	2回	標準的には3～4歳までの間に、6～28日(1～4週間)までの間隔をあけて2回接種。
	1期追加	初回接種終了、約1年後 (7歳6カ月未満)	1回	1期初回の2回の接種が終了した後、おおむね1年あけて接種。
	2期	9～13歳未満	1回	9歳になったら、接種できます。
特例として、平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれで、1期・2期の接種が完了していない人は、20歳未満の間で不足回数分の接種を受けることができます。また、平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれで、1期の接種が終了していない人は、9歳以上13歳未満の期間に不足回数分の接種を受けることができます。				
二種混合(DT) (ジフテリア・破傷風)		11～13歳未満	1回	11歳になったら、できるだけ早めに接種。
子宮頸がん		小学6年生(12歳相当)～ 高校1年生(16歳相当)の女子 平成9年4月2日生まれから 平成18年4月1日生まれの女子*	3回	●2価ワクチン(サーバリックス) 初回接種(1回目)から1カ月後に2回目、6カ月後に3回目を接種。 ●4価ワクチン(ガーダシル) 初回接種(1回目)から2カ月後に2回目、6カ月後に3回目を接種。 *2価ワクチンまたは4価ワクチンのどちらかの接種です。 *2価ワクチンはHPV16型・18型、4価ワクチンはHPV6型・11型・16型・18型に対するワクチンです。

【任意接種(有料分)】 助成対象接種期間：4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

	接種対象年齢	助成限度額・回数	標準的な接種方法・注意事項など
おたふくかぜ	1～4歳未満	2,500円×1回	好発年齢の3歳より前に接種することをお勧めします。

伊賀市・名張市(一部)の医療機関で接種した場合は、接種費用から助成金額を差し引いた金額を、医療機関窓口でお支払いください。市への申請は必要ありません。上記以外の医療機関で接種した場合は申請が必要です。

*子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種が始まります

子宮頸がんワクチンは国の方針により、平成25年から積極的に接種を勧めていっていませんでしたが、令和3年11月26日の国からの通知を受け、積極的勧奨を再開することとなりました。積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃していた人に対して、公平な接種機会確保のため、時限的に従来の定期接種の対象年齢を超えて接種(キャッチアップ接種)を行います。接種を希望する人は副反応や予防接種の効果について十分にご理解いただいた上で接種を受けてください。

【対象】 平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれの女性

【接種期間】 令和4年4月から令和7年3月までの3年間



【問い合わせ】 ○伊賀市保健センター(健康推進課) ☎22-9653 FAX 22-9666 ✉kenkousuishin@city.iga.lg.jp
○いがまち保健福祉センター(地域包括支援センター 東部サテライト) ☎45-1016 FAX 45-1055
○青山複合施設(地域包括支援センター 南部サテライト) ☎52-2715 FAX 52-2281



- 対象年齢の人は、接種日時などを直接医療機関へ確認し、必ず予約してから予防接種を受けてください。
- 定期接種の費用は無料です。ただし、対象年齢以外で接種する場合は全額自己負担になります。
- 接種当日は、母子健康手帳と予診票を持参してください。
- ※予診票をお持ちでない人は、市内の実施医療機関にありますので、予約時にお問い合わせください。市外医療機関での接種を希望する人は、予診票をお渡ししますのでご連絡ください。
- 実施場所は原則として、県内指定医療機関です。県外の医療機関で接種する場合は、手続きが必要ですので、事前に健康推進課までご連絡ください。

【市内実施医療機関】 (50音順)

病院名	電話番号	ロタ	ヒブ・肺炎球菌	B型肝炎	四種混合	BCG	MR	水痘	日本脳炎	DT	子宮頸がん	おたふく
あずま診療所	46-9977									○		
阿波診療所	48-0004						○	○	○	○	○	○
上野こどもクリニック	23-8558	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上野総合市民病院	24-1111	○	○ 肺炎球菌除く	○	○	○	○	○	○ 特例除く		○ キャッチアップ除く	○
岡波総合病院	21-3135	○	○	○	○	○	○	○	○ 15歳まで	○	○	○
亀田クリニック	26-0666								○ 1期除く	○		
河合診療所	43-1511		○	○	○		○	○	○	○	○	○
川原田内科	52-0500								○ 1期除く	○	○	
紀平医院	45-5470						○ 2期		○ 1期除く	○		
黒田クリニック	52-2099		○ 1歳以上		○ 1歳以上		○	○	○	○	○	○
佐々木内科	21-3100								○ 1・2期除く	○		
佐那具医院	23-3330								○ 1・2期除く	○	○	
嶋地医院	37-0114								○ 1期除く	○		
しみずハートクリニック	21-4528										○ 高校生以上	
城医院	52-0017						○ 2期	○	○	○		○
滝井医院	23-1111				○		○		○	○	○	
竹沢医院	59-2019								○ 1期除く	○	○	
中産婦人科緑ヶ丘クリニック	21-5678	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ひらい小児科クリニック	21-3101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
まちしクリニック	45-7788	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮本医院	21-4719										○	
森川病院	21-2425	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゆめが丘クリニック	26-0100						○ 2期		○	○		
ゆめこどもクリニック伊賀	24-7600	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

伊賀市国民健康保険被保険者の皆さんを対象に実施します 脳ドック・簡易人間ドック

【申込先・問い合わせ】 保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151 ✉ hoken@city.iga.lg.jp



【申込方法】

官製はがきまたは63円切手を貼ったはがきに「脳ドック受診希望」または「簡易人間ドック受診希望」と明記し、住所・氏名・ふりがな・生年月日・電話番号を記入の上、郵送してください。

《はがきの記入例》 (表)

63円	518-8501
伊賀市役所 保険年金課 行	伊賀市 四十九町 3184番地

(裏)

「〇〇ドック受診希望」
・住所
・氏名(ふりがな)
・生年月日
・電話番号

※はがき1枚で申し込みできるのは1人分です。また、「脳ドック」と「簡易人間ドック」の重複申し込みはできません。

※国民健康保険税を滞納している世帯の人は、申し込みできません。

※「脳ドック」は、令和2～3年度に受診した人は申し込みできません。

※申し込み多数の場合は、抽選により受診者を決定します。

※「簡易人間ドック」の申し込みが多数の場合、昨年度に受診していない人を優先し、抽選します。

【注意事項】

○脳ドックの受診希望者で、心臓ペースメーカーや歯のインプラントを使用している人、今までに手術をしたことがある人は、事前にかかりつけ医師に受診できるか確認してから申し込んでください。

○簡易人間ドックを受診する男性のうち、希望者は前立腺がん検査を受診できます。(追加自己負担額500円)

※「脳ドック」または「簡易人間ドック」を受診する人には、特定健診の通知は送付しません。

【申込期限】 4月22日(金) ※消印有効

	脳ドック	簡易人間ドック
受診資格	伊賀市国民健康保険の加入者で、昭和22年6月2日から昭和57年6月1日までに生まれた人	伊賀市国民健康保険の加入者で、昭和22年6月2日から平成4年6月1日までに生まれた人
定員	420人	610人
実施期間	6月1日(水)～令和5年2月28日(火)	6月1日(水)～11月30日(火)
検査内容	身体測定・血圧測定・血液検査・尿検査・肝機能検査・腎機能検査・脂質検査・血糖・尿酸・心電図・画像診断(MRI・MRA)	身体測定・胸部聴打診・血圧測定・血液検査・尿検査・検便・肝機能検査・腎機能検査・脂質検査・血糖・尿酸・心電図・胸部・胃検査
検査場所	岡波総合病院 上野総合市民病院 金丸脳脊髄外科クリニック	市内指定医療機関
自己負担額	9,500円 (検査費用37,100円のうち27,600円を補助します。)	8,700円 (検査費用35,800円のうち27,100円を補助します。)

対象者は機会を逃さないように接種しましょう 高齢者肺炎球菌の予防接種

【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666 ✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp



成人が日常的にかかる肺炎の原因菌は、肺炎球菌が一番多いといわれています。特に重症化しやすいとされている高齢者は、肺炎球菌の感染を予防することが大切です。

65歳になる人を対象に肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を公費で負担します。

【とき】

4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

【対象者】

次の①または②に該当する人のうち、過去に肺炎球菌ワクチンを1回も接種していない人

①今年度65歳になる人(昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生まれの人)

②接種時点で60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障がいや身体障がい者手帳1級の人

【料金】

3,000円 ※生活保護受給者は無料

【接種場所】

県内指定医療機関

【接種方法】

直接医療機関に予約し、接種当日は必ず案内はがきを持参してください。

【注意事項】

○対象者には、案内はがきを送付します。過去に肺炎球菌の予防接種費用の助成を受けている人は対象外のため、案内はがきは送付しません。

○予診票は市内実施医療機関にあります。市外医療機関で接種を希望する場合は、予診票をお渡ししますのでご連絡ください。

○県外の医療機関で接種を希望する場合は、接種費用・接種方法が異なります。希望日の1週間前までにご連絡ください。

◆対象年齢の人以外への助成

今年度70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人で、過去に肺炎球菌ワクチンを1回も接種していない人(任意接種・実費を含む。)は、接種費用の一部助成を受けることができます。対象者には、案内はがきを送付します。

※対象年齢の人以外への助成は令和5年度末で終了し、それ以降は65歳の人のみ対象となる予定です。

◆市内実施医療機関(50音順)

病院名	電話番号
あきやま腎泌尿器科	44-6516
アクアクリニック伊賀	21-6500
浅野整形外科内科	36-2550
あずまクリニック	26-0333
あずま診療所	46-9977
阿波診療所	48-0004
伊藤医院	24-4700
猪木内科医院	21-8288
上野病院 ※入院中の人のみ	21-5010
馬岡医院	21-3005
大西医院	21-0219
おおのクリニック	22-1220
岡波総合病院	21-3135
金丸脳脊髄外科クリニック	41-1192
亀田クリニック	26-0666
河合診療所	43-1511
川原田内科	52-0500
紀平医院	45-5470
黒田クリニック	52-2099
佐々木内科	21-3100
佐那具医院	23-3330
嶋地医院	37-0114
しみずハートクリニック	21-4528
しもむら整形外科	26-2960
城医院	52-0017
滝井医院	23-1111
竹沢医院	59-2019
竹沢内科歯科医院	23-5553
竹代クリニック	22-2300
谷本整形	21-0934
中産婦人科緑ヶ丘クリニック	21-5678
梨ノ木診療所	26-5533
西田整形外科医院	23-4556
ひらい小児科クリニック	21-3101
広瀬医院	21-1383
まちしクリニック	45-7788
松本胃腸内科	26-3750
宮本医院	21-4719
森川病院	21-2425
森田クリニック	22-2233
ゆめが丘クリニック	26-0100
吉村クリニック	22-2121

ゴールデンウィークの救急医療体制

■歯科診療

【診療時間】 午前9時～午後5時

◆5月3日(火・祝) 村田歯科医院
(柘植町 2296) ☎ 45-2025

◆5月4日(水・祝) 矢谷歯科医院
(上野忍町 2590-3) ☎ 21-0834

◆5月5日(木・祝) 桃井歯科診療所
(上野丸之内 175-1) ☎ 21-2808

※事前に電話で確認し、健康保険証などを持参してください。

※上記以外の診療などは、救急医療情報センター(☎ 059-229-1199)へお問い合わせください。

■伊賀市応急診療所(☎ 22-9990)

【診療時間】

◆4月29日(金・祝)・5月1日(日)・3日(火・祝)～5日(木・祝)
午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

◆4月30日(土)・5月2日(月) 午後8時～11時

※受付時間は、診察終了時刻の30分前までです。ゴールデンウィーク中の診療は、大変混み合い、待ち時間が長くなることが予想されます。

■二次救急実施病院

【診療時間】 午前8時45分～翌日午前8時45分

※岡波総合病院は午前9時～翌日午前8時45分

※5月2日(月)は午後5時～翌日午前9時

◆4月29日(金・祝) 上野総合市民病院

◆4月30日(土) 名張市立病院

◆5月1日(日) 岡波総合病院・名張市立病院

◆5月2日(月) 岡波総合病院

◆5月3日(火・祝) 名張市立病院

◆5月4日(水・祝) 岡波総合病院

◆5月5日(木・祝) 名張市立病院

【問い合わせ】 医療福祉政策課 ☎ 22-9705 FAX 22-9673

※各種感染症検査(新型コロナウイルス・インフルエンザなど)は行いません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※発熱やかぜ症状のある人は事前にお電話ください。

※健康保険証・各種受給者証・お薬手帳などを持参してください。

※クレジットカードでの支払いはできません。

将来の安心のために 国民年金のはなし

◆国民年金に加入する人

日本国内に住む20歳以上60歳未満のすべての人が国民年金に加入します。加入者は次のいずれかに分類されます。

○第1号被保険者(自営業・学生・フリーター・無職の人など)

加入手続きは、本人が住所地の市区町村国民年金担当窓口で行います。

○第2号被保険者(会社員や公務員など、厚生年金保険制度に加入している人)

加入手続きは勤務先が行います。

○第3号被保険者(第2号被保険者に扶養されている配偶者)

加入手続きは第2号被保険者の勤務先が行います。

○任意加入被保険者(海外在住の日本人・年金を満額に近づけたい人など ※それぞれ年齢条件があります)

加入手続きは、本人が住所地の市区町村国民年金担当窓口で行います。

◆付加年金をご存じですか

第1号被保険者や任意加入被保険者(65歳以上の人を除く。)は、定額保険料に加えて付加保険料(400円/月)を納付すると、老齢基礎年金に付加年金を上乗せして受け取ることができます。

【申請方法】

基礎年金番号のわかるものと本人確認書類(運転免許証など)を持参の上、保険年金課・各支所または津年金事務所へ付加保険料の納付の申し出をしてください。

※国民年金基金に加入している人は、付加保険料を納付することはできません。

【付加年金の年金額(年間受取額)】

200円×付加保険料納付月数

※申請をした月分から納付していただきます。付加保険料を納付している人が今後の納付を辞退する場合は申し出が必要です。

【問い合わせ】 ○保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151 ✉ hoken@city.iga.jp

○津年金事務所国民年金課 ☎ 059-228-9112



犬の登録と狂犬病予防注射



生後91日以上の飼い犬には、生涯に1回の登録と、毎年1回、狂犬病予防注射を接種することが飼い主に義務付けられています。狂犬病予防注射は、動物病院または集合注射会場で受けることができます。

【料金】

○注射：1頭につき3,400円

(注射料金2,850円、注射済票交付手数料550円)

○登録：1頭につき3,000円

※おつりのいらぬようご準備ください。

【持ち物】

○登録済の犬…案内はがきと注射料金

○新たに登録する犬…登録料と注射料金

【注意事項】

○案内はがきの内容を確認し、問診票を記入の上、持参してください。

○他の犬や人にかみついたり飛びかかったりしないよう、集合注射会場へは犬を制御できる人がお越しください。

○犬の体調などによっては、獣医師の判断により注射をお断りする場合があります。

○集合注射や市の委託動物病院以外で狂犬病予防注射を受けた場合は、生活環境課または各支所(上野支所を除く。)に「狂犬病予防注射済証」を提出し、狂犬病予防注射済票の交付(※手数料550円)を受けてください。

【問い合わせ】 生活環境課
☎ 22-9624 FAX 22-9641
✉ kankyou@city.iga.lg.jp



狂犬病予防集合注射会場 ※昨年度から会場が変わっていますのでご注意ください。

上野地区

月	日	曜	時間	ところ
4	11	月	9:30～9:55	猪田地区市民センター
			10:05～10:25	依那古地区市民センター
			10:40～10:55	比自岐地区市民センター
			11:05～11:30	神戸地区市民センター
			11:40～12:00	きじが台地区市民センター
4	12	火	9:30～9:50	諏訪地区市民センター
			10:00～10:20	三田地区市民センター
			10:30～10:55	小田地区市民センター
			11:05～11:30	新居地区市民センター
4	18	月	9:30～9:50	古山地区市民センター
			10:05～10:25	花垣地区市民センター
			10:40～11:00	花之木地区市民センター
			11:15～11:35	長田地区市民センター
			11:45～12:00	上野西部地区市民センター
			9:30～9:55	府中地区市民センター
4	19	火	10:05～10:25	中瀬地区市民センター
			10:35～10:50	上野東部地区市民センター
			11:00～11:15	上野南部地区市民センター
			11:25～11:40	久米地区市民センター
			13:00～13:25	ゆめが丘地区市民センター
4	24	日	9:30～11:00	伊賀市役所

島ヶ原地区

月	日	曜	時間	ところ
4	12	火	13:00～13:40	島ヶ原地区市民センター

いがまち地区

月	日	曜	時間	ところ
4	20	水	9:30～10:30	壬生野地区市民センター
			10:45～11:45	西柘植地区市民センター
			13:00～14:00	柘植地区市民センター

大山田地区

月	日	曜	時間	ところ
4	14	木	13:30～14:00	阿波地区市民センター
			14:15～14:45	布引地区市民センター
			15:00～16:00	山田地区市民センター

阿山地区

月	日	曜	時間	ところ
4	21	木	9:30～10:30	玉滝地区市民センター
			10:45～11:45	鞆田地区市民センター
			13:00～13:45	河合地区市民センター
			14:00～14:20	丸柱地区市民センター

青山地区

月	日	曜	時間	ところ
4	27	水	9:30～9:45	高尾地区市民センター
			10:00～10:15	博要地区市民センター
			10:25～10:35	矢持地区市民センター
			10:50～11:20	桐ヶ丘地区市民センター
			11:30～11:50	阿保地区市民センター
			13:10～13:30	上津地区市民センター

スマホで簡単 多言語にも対応

「広報いが」をカタログポケットで読もう

【問い合わせ】 秘書広報課 ☎ 22-9636 FAX 24-7900 ✉ hisho@city.iga.lg.jp



市民の皆さんへの情報発信を充実させるため、多言語翻訳、音声読み上げができる無料アプリ「Catalog Pocket (通称：カタポケ)」を導入しました。

「忙しくて広報紙を読む時間がない」、「手元に広報紙がないので読んでいない」、「日本語が分からないから広報紙が読めない」、「広報紙の文字が読みにくい」などの理由で、これまで「広報いが」を敬遠していた人はいませんか。

このアプリでは、「広報いが」を日本語を含めた10言語で表示でき、音声読み上げや文字の拡大もできます。さらに、アプリでお気に入り登録をすると、プッシュ通知で「広報いが」の発行をお知らせします。

また、アプリがなくても、インターネットに接続できる環境があれば、ウェブサイトからブラウザ版で見ることができます。

「広報いが」4月号から読むことができますので、ぜひ、カタポケを活用してください。

※アプリは無料ですが、ダウンロードや情報の受信などにかかる通信料は利用者の負担になります。



【対応言語】 日本語・ポルトガル語・ベトナム語・中国語（簡体字・繁体字）
スペイン語・ハングル・タイ語・インドネシア語・英語
※翻訳は自動翻訳エンジンを使用しています。
※ベトナム語は音声読み上げに対応していません。

◆カタポケアプリの使い方

手順1 カタポケをダウンロードしよう
※ PC版はプッシュ通知機能はありません。



iOS版



Android版



PC (ブラウザ) 版

手順2 カタポケに「広報いが」を登録しよう



- ①上記の2次元コードを読み取るか、アプリストアで「カタポケ」を検索、アプリをダウンロード。
- ②アプリを起動。右にスライドして「START」をタップ。
- ③位置情報の使用と通知送信を「許可」してください。
- ④虫眼鏡マークの検索欄に「伊賀市」と入力して検索。
- ⑤「広報いが」など、見たいコンテンツを選択し「マイコンテンツに追加」

耐震化・ブロック塀撤去・合併処理浄化槽
住まいの工事を補助します

建物の耐震化を支援します

◆木造住宅耐震診断事業（無料）

【対象】 昭和56年5月31日までに建築（着工を含む。）された3階建て以下の木造住宅。店舗などを併設している場合は、延床面積の2分の1以上を住宅として使用しているもの。

※母屋のほかに生活できる離れも対象です。



◆木造住宅の補強工事を補助します

上記の木造住宅耐震診断の結果、評点が0.7未満の住宅のうち、現在居住しているか、今後居住が見込まれる木造住宅に対し、評点を1.0以上にする補強工事を補助します。

※補助対象となる木造住宅の立地など、条件があります。

※期限内に耐震改修を行った場合、固定資産税額の減額があります。

○木造住宅耐震補強計画（設計）の補助

1棟あたりの補強設計に要した経費の3分の2（上限18万円）

○木造住宅耐震補強工事の補助

耐震補強計画に基づく改修工事で、1棟あたりの補強に要した経費の一部（割合により計算。最大115

万円）

○リフォーム工事の補助

木造住宅耐震補強工事と同時に行う機能向上を図るリフォームに要する経費の3分の1（上限40万円）を補助します。

ただし、市内に本店・支店・営業所を有する建設業者が施工することが条件です。

◆ブロック塀の撤去費用補助

【対象】 市内にある道路からの高さが1mを超えるブロック塀などで、道路に面し、地震で倒壊または転倒の危険があるもの。

【補助額】 標準事業費（6,000円/㎡）と工事費を比較して低い方の2分の1（上限15万円）



いずれの補助事業も、工事などの契約・着工までに申請が必要です。

【申込期間】 4月12日(火)～12月28日(水)

※予算に限りがありますので、まずはご相談ください。

【申込先・問い合わせ】 住宅課

☎ 22-9737 FAX 22-9736 ✉ jutaku@city.iga.lg.jp

合併処理浄化槽の設置を補助します

令和4年4月1日から、合併処理浄化槽設置整備事業補助金の制度が変わりました。補助金の申請をする人は、必ず工事着手前に申請手続きを行ってください。

戸別住宅で、汲み取り便所や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に切り替える場合、令和4年度から令和

◆汲み取り便所または単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切り替え

【対象】 戸別住宅/個人

補助対象となる 工事費用概要	浄化槽の 処理対象人数	補助金額 (限度額)
浄化槽取得費用 および設置工事費用	5人	332,000円
	6～7人	414,000円
	8～10人	548,000円
単独処理浄化槽撤去費用		90,000円
配管工事費用 (建物の建て替えを伴うものは除く)		60,000円

8年度に限り、補助対象となる工事費用が補助金額を超える部分について最大20万円を補助金額に加算します。

中心市街地区域内の店舗に合併処理浄化槽を設置する場合の補助金額などは、お問い合わせください。

◆新築に伴う合併処理浄化槽の設置

【対象】 戸別住宅/個人

補助対象となる 工事費用概要	浄化槽の 処理対象人数	補助金額 (限度額)
浄化槽取得費用 および設置工事費用	5人	219,000円
	6～7人	273,000円
	8～10人	362,000円

【問い合わせ】 下水道課

☎ 24-2137 FAX 24-2138

✉ gesuidou@city.iga.lg.jp



市税は納期限までに納めましょう

【問い合わせ】 収税課
☎ 22-9612 / 22-9615 FAX 22-9618
✉ shuuzei@city.iga.lg.jp



◆コンビニ・スマホで納付できます

納付書にバーコードが印字されている場合、コンビニエンスストアやスマートフォンで納付できます。ただし、次の場合は納付できません。

- 納期限を超過した
- 金額を訂正した
- バーコードが印字されていない、読み取れない
- 納付書1枚あたりの納付額が30万円を超える
- 納付できるコンビニは、納付書裏面をご覧ください。
- スマホ決済の方法などは、Pay B・Paypay・LINEpayのウェブサイトで確認してください。

◆安心・便利な口座振替をご利用ください

口座振替の場合、納付のたびに金融機関や郵便局、コンビニへ行く必要がありません。また、二重納付や税額の更正により還付金が発生した場合などは、手続きなく届け出た口座に振り込まれるため、発生から還付までの期間が短くなります。

【口座振替の申込方法】

預貯金通帳・通帳の届出印を用意

【口座振替に関する注意事項】

預貯金の残高不足により振替ができなかった場合、再度の振替は行いません。

- 全期前納をしていて振替ができなかった場合、その年度に限り、2期以降、各期の納期限での振替となります。なお、1期のみ振替はできません。
- 特別徴収による市県民税や、税額

し、市内の金融機関・収税課・各支所（上野支所を除く）にある「伊賀市市税等口座振替依頼書」に必要事項を記入の上、振替を希望する金融機関の窓口へ提出してください。複数の課税がある場合は、納税通知書記載の通知番号もあわせて記入してください。

手続きには約1カ月かかります。余裕をもって手続きをしてください。

【取扱金融機関】

- 伊賀ふるさと農業協同組合
- 北伊勢上野信用金庫
- 滋賀銀行 ○ 三十三銀行
- 中京銀行 ○ 東海労働金庫
- 南都銀行 ○ 百五銀行
- ゆづちよ銀行・郵便局
- 三菱UFJ銀行

◆納付が困難な場合は放置せずに相談を

病気や失業・事業の廃止、災害、コナ禍による減収など、やむを得ない事由によって納期限までに納付できない時は、分割納付や一定期間の納税の猶予などの適用を受けられる場合があります。

収税課では、市役所の開庁時間に納税相談を随時受け付けています。また、祝日を除く毎週木曜日は午後7時30分まで夜間窓口を開設しています。

◆市税を滞納すると

財源の確保と納税の公平性を保つため、滞納解消の取り組みを強化しています。

期限までに納付がない場合、督促状や催告書などで納付を促します。滞納すると、本来の税額のほかに、督促手数料や延滞金もあわせて納付しなければなりません。

また、法律では「督促状を発した

日から起算して10日を経過した日までに完納しないときは「財産を差し押さえないならならない」と定められています。

督促状や催告書にも応じなかった場合、預貯金や給与、年金、動産・不動産などの財産の差し押さえや、自宅の搜索などの滞納処分を行います。

※納付方法により入金確認に10日程かかるため、督促状や催告書が行き違う場合があります。

◆差押財産の公売を 実施しています

差し押さえた動産・不動産は、公売により売却し市税に充当します。公売日程や入札方法などは、市ホームページをご確認ください。

◆市税の還付を装った振り込め詐欺などに注意

市職員が市税の還付のために金融機関でATMの操作などをお願いすることは絶対ありません。また、市職員が訪問する場合は「徴税吏員証」を携帯しています。不審な電話や訪問を受けた場合は、市役所に確認するか、警察へ相談してください。

悠々セミナーで新しい学びを

- 第6回（令和5年1月）
「言葉で人を傷つけないために」
○ 第7回（令和5年2月）
「安政伊賀上野地震」
○ 第8回（令和5年3月）
「男女共同参画」
※内容は変更する場合があります。
- 第9回（令和5年4月）
「伊賀市と「観阿弥・世阿弥」のこころ」
○ 第10回（10月）
「芭蕉祭記念講演会」
○ 第5回（11月）
「公共交通の利用促進のために」
- 第1回（6月）
「日本酒と女性の美味しい関係」
○ 第2回（7月）
「伊賀の水月 剣雲三十六騎（荒木又右衛門の活躍）」の映画鑑賞
○ 第3回（9月）
「伊賀市と「観阿弥・世阿弥」のこころ」
○ 第4回（10月）
「芭蕉祭記念講演会」
○ 第5回（11月）
「公共交通の利用促進のために」



観光や文学、歴史、人権など幅広い分野で、全8回のセミナーを開催します。

【申し込み】
6月～令和5年3月
おおむね第2火曜日
午後1時30分～3時

【テーマ】
5階多目的大研修室

【対象者】
伊賀市・笠置町・南山村・山添村）在住・在勤の18歳以上の人

【定員】
60人

※すべての講座はZoomでも参加できます。

※すべての講座にヒアリングループを設置します。

※事前申し込みを基本としますが、当日参加が可能な場合もあります。

【申込方法】
市ホームページまたはハイトピア伊賀5階にある申込書に必要事項を記入の上、下記まで。市ホームページからも申し込みできます。

【申込期間】
4月8日（金）～25日（月）
午前9時～午後5時

※申し込み多数の場合は抽選。

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課 ☎ 22-9679 FAX 22-9692 ✉ gakushuu@city.iga.lg.jp
※土・日曜日は生涯学習センター ☎ 22-9801



家電4品目の買い方

- 家庭用の「エアコン」「テレビ」「冷蔵庫・冷凍庫」「洗濯機・衣類乾燥機」は法律により、消費者がリサイクル料金を負担することや、メーカーなどが引き取りリサイクルを行うことが義務付けられています。不要になった家電4品目は、次のいずれかの方法で処分してください。
- ◆購入した家電小売店がわかる、買い替える場合
購入した店または買い替えをする販売店にご相談ください。
- ◆購入した家電小売店がわからない、近くにない、既にない場合
家電小売店または家電回収協力店にご相談ください。
※家電回収協力店は市ホームページをご覧ください。
※家電回収協力店は販売した小売店でないため、引き取り義務はありません。
- ◆指定引取場所に直接持ち込む場合
郵便局で「家電リサイクル券」を購入し、券とともに指定引取場所へ持ち込んでください。
- ◆伊賀南部クリーンセンターに直接持ち込む場合（青山支所管内のみ）
郵便局で「家電リサイクル券」を購入し、券とともに伊賀南部クリーンセンターへ持ち込んでください。別途収集運搬料金として、1点につき2,000円の「特定家庭用機器搬送券」が必要で、必要です。
※営業日をご確認ください。
- 廃家電（家電4品目）を引き取ってもらうには、「リサイクル料金」と「収集運搬料金」を支払う必要があります。料金はメーカー、小売店ごとに異なります。
※リサイクル料金については、（一財）家電製品協会家電リサイクル券センター ☎ 0120-319640までお問い合わせください。

【問い合わせ】 ○ 廃棄物対策課 ☎ 20-1050 FAX 20-2575 ✉ haikibutsu@city.iga.lg.jp
○ 伊賀南部クリーンセンター ☎ 53-1120



史跡芭蕉翁生家 リニューアルオープン



老朽化した施設の保存改修のため休館していた史跡芭蕉翁生家（上野赤坂町）の工事が完了し、4月1日（金）から観覧を再開します。

【開館時間】 午前8時30分～午後5時

※入館は午後4時30分まで

※火曜日休館

【料 金】 一般 300円（生徒、児童 100円）



【問い合わせ】

文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619

忍者線（伊賀線）だより



伊賀鉄道株の情報発信ツール紹介

伊賀鉄道株公式ホームページが新しくなりました。スマホにも対応したサイトで見やすくなっています。伊賀鉄道ではホームページやSNSで、遅延や運転見合わせなどの運行情報をリアルタイムでお知らせするほか、イベント情報なども発信しています。

お気軽に登録、フォローをお願いします！

公式ホームページ
https://www.igatetsu.co.jp

公式 Twitter アカウント
@igatetsu_ninja

公式 Instagram アカウント
igatetsu_ninja

公式 Facebook ページ

【問い合わせ】

○伊賀鉄道株 ☎ 21-0863

○交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

亀山市

マンホールのふたに ポケモン「ゲッコウガ」が登場！

甲賀市内に3枚のポケふたが登場しました。これは、株式会社ポケモン様からの寄贈により実現したもので、「忍者のまち」にふさわしい、しのびポケモン「ゲッコウガ」がそれぞれオリジナルデザインで描かれています。



暖かくなる季節、ポケふたを探しに甲賀市を訪れてみませんか。

【設置場所】 甲賀流リアル忍者館、水口スポーツの森、鹿深夢の森（各1枚）

※設置されたポケふたは、スマートフォン向け位置情報ゲーム「Pokémon GO」のポケストップになっています。

【問い合わせ】 甲賀市観光企画推進課

☎ 0748-69-2190



JR 加太駅舎が生まれ変わりました

明治時代に開業されたJR加太駅の駅舎は、SLがブームになった昭和40年代に、「加太越え」に挑む蒸気機関車の雄姿を撮影するため、多くの鉄道ファンが降り立ちました。

当時の賑わいを取り戻すべく地域住民とともに駅舎の改修を行い、地域の子もたちと共同制作したアートパネルを設置しました。今後は、歴史観光資源の情報発信や地域交流の新たな拠点としても活用していきます。

亀山市にお立ち寄りの際には、ぜひ新しいJR加太駅舎をご覧ください。

【問い合わせ】

亀山市政策推進課交通政策グループ
☎ 0595-84-5066



伊賀城和（伊賀・山城南・東大和） 定住自立圏ニュース

伊賀市

笠置町

山添村

山添村

伊賀市は、京都府笠置町・山城南村・奈良県山添村と定住自立圏形成協定を締結し、医療や防災、観光などを連携して事業に取り組んでいます。

この圏域は、府県境にあり従来から買い物、医療、仕事、文化、スポーツなど、生活において繋がりが結びつきが強く、圏域外の地域に誇れるところ。

それぞれの地域がイチ押しのスポットなどを紹介します。

定住自立圏域



笠置町

「笠置駅と桜とピアノ」

「日本の桜名所100選」に選定された、ソメイヨシノヤマザクラなどでピンクに染まる笠置駅周辺の風景と、どこか懐かしい雰囲気を醸し出す木造建築の笠置駅のコントラストが、見る人を魅了します。

一昨年前、駅舎にピアノが設置されたこともあり、さらに素晴らしい環境で、春の音色も聞けるかもしれません。ピアノをご利用の際は、感染対策の上、弾いていただきますようご協力をお願いします。

【問い合わせ】

笠置町商工観光課 ☎ 0743-95-2327



山城南村

山城南村のお茶の魅力を伝える 日本茶サロン「麩屋柳緑」

2021年4月にオープンし、山城南村の茶農家を講師にワークショップを開くなどお茶に親しんでいただきました。1階「山城南村アンテナショップ」では山城南村のお茶やお茶のスイーツの販売を、2階には東京で活躍するフレンチシェフが手掛ける「日本茶カフェ naturam RYU-RYOKU」があり、山城南村のお茶を使用した特別なスイーツが味わえます。

【ところ】

京都市中京区麩屋町通六角上ル白壁町 439

【営業時間】 午前11時～午後6時（水曜日定休）

※2階カフェは予約制

【問い合わせ】 麩屋柳緑 ☎ 075-201-7862



山添村

山添村歴史民俗資料館

山添村歴史民俗資料館（春日小学校旧校舎）では、桐山和田遺跡や大川遺跡など縄文時代の遺跡から発見された石器や土器を中心にこれまで山添村で行われた発掘調査の結果や、農機具などの民俗資料も多数展示しています。

建物自体も住民の尽力によって完成した由緒ある県指定文化財です。

【開館時間】 午前9時～午後4時

【休館日】 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）、祝日の翌日、毎年12月25日～1月5日、その他館長の定める日

※臨時休館する場合があります。

【問い合わせ】

山添村歴史民俗資料館 ☎ 0743-85-0250



5月の子育てコーナー



赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	10日(火)	13:00～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
	24日(火)			
3歳児健診 (3歳6カ月児)	12日(木)	13:00～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	9日(月)	9:30～11:30	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※予約制 ※詳しくはホームページをご覧ください。 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 地域包括支援センター 東部サテライト ☎ 45-1016 南部サテライト ☎ 52-2715
	11日(水)		青山子育て支援センター	
	20日(金)		伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	27日(金)		伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	



おたのしみひろば

大山田子育て支援センター「おたのしみひろば」では、月1回、未就学児を対象に、ふれあい遊び、絵本の読み聞かせや工作など、親子で楽しめるイベントを行っています。

この日は、ミニアルバム作りを行いました。はじめにアルバムの台紙や色紙、ステッカーなどを選び、その後、お気に入りの写真をアルバムに貼りました。写真を丸く切って工夫したり、子どもが描いた絵と一緒に貼り付けるなど、自由にアレンジを加えて飾り付けながら、親子の思い出が詰まったオリジナルのアルバム作りを楽しみました。



子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
食育教室もぐもぐ	1歳6カ月以上	13日(金)	10:00～	工作と親子で楽しむ食育(定員10組) ※予約受付:5/6(金) 9:00～
土曜ふれあい広場	未就学児	14日(土)	10:00～	親子ふれあいあそび
公開講座	未就学児	18日(水)	10:30～	コンサート(定員40人) ※予約受付:5/6(金) 9:00～ 場所:いがまち保健福祉センター
ぴよぴよBaby	2～6カ月	20日(金)	14:30～	だっこの仕方(定員10組) ※予約受付:5/13(金) 9:00～ 持ち物:抱っこ紐
すくすくBaby	7～1歳1カ月	25日(水)	14:30～	親子体操(定員10組) ※予約受付:5/18(水) 9:00～
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	6日(金)・13日(金)・ 20日(金)・27日(金)	9:00～	大型遊具遊び
おはなしひろば“わくわく”	未就学児	19日(木)	10:30～	絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付:5/2(月) 9:00～
おたんじょう会	5月生まれ未就学児	30日(月)	10:15～	親子でお祝い(定員10組) ※予約受付:5/16(月) 9:00～
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	未就学児	19日(木)	10:00～	歌&リズム(定員15組) ※予約受付:5/12(木) 9:00～
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就園児 (満1歳～)	13日(金)	10:00～	伊賀焼体験(定員12組) ※予約受付:4/28(木) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	17日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付:4/26(火) 9:00～
ぴよっこエプロン	未就園児 (満1歳半～)	20日(金)	①9:45～ ②10:45～	さつまいも苗植え(定員各6組) ※予約受付:5/6(金) 9:00～

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
おたのしみひろば	未就学児	9日(月)	10:00～	げんきっこあつまれ(定員10組) ※予約受付:5/2(月) 9:00～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	20日(金)	10:00～	※予約受付:5/13(金) 9:00～(定員10組)
のびっこひろば	未就学児	23日(月)	10:00～	※予約受付:5/16(月) 9:00～(定員10組)
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
おはなし会	未就学児	11日(水)	10:30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ!	妊婦・0～1歳児	12日(木)	10:30～	からだ遊びと工作など
	2歳以上	19日(水)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9:00～14:00				
子育て相談・からだそだて事業	未就園児	8日(日)	10:00～	けんだまつくって遊ぼうの術
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10:00～16:00				
すくすくひろば	未就園児	9日(月)・16日(月)・ 23日(月)・30日(月)	10:00～	みんなであそぼう
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	11日(水)・18日(水)・ 25日(水)	10:00～	絵本の読み聞かせ
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12:00～17:00				
離乳食教室	4～5カ月の親子	11日(水)	14:00～	定員5人 ※予約制 離乳食の始め方
離乳食お悩み相談室	6カ月以上の親子	18日(水)	10:00～	定員3人 ※予約制 離乳食を開始している人
赤ちゃんなんでも相談・ はついく測定		30日(月)	13:30～	13:30～15:00の間の都合のつく時間 にお越しください。

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター (ハイトピア伊賀 4階)
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kodomo@city.iga.lg.jp



忍者市月間

2月22日の「忍者の日」にちなみ、毎年2月を忍者市月間として、市内外に向けて「忍者」を生かしたさまざまな取り組みを行っています。今年の忍者市月間中のイベントなどをご紹介します。

市長出前授業

2月18日(金)、西柘植小学校6年生の児童に、岡本市長がオンライン出前授業を行いました。児童一人ひとりがタブレット型パソコンを使って忍術書『萬川集海』を閲覧し、市長が内容を解説するなど、伊賀流忍者についての学びを深めました。



市役所と西柘植小学校をオンラインでつないだ授業の様子

伊賀市×ケント・モリ「Feel Like Ninja.」プロジェクト

フィール ライク ニンジャ

2月22日(火)「忍者の日」に、世界的ダンスアーティストであるケント・モリさんと伊賀市が企画した「Feel Like Ninja.」プロジェクトの一環として、イベントを開催しました。

上野小学校では、ケント・モリさんによる「スペシャル忍者教室」を行い、4年生の児童がオンラインでダンスを教わりました。



上野公園では、ケント・モリさんと伊賀忍者特殊集団「阿修羅」、NINJAダンサーズが「NINJA」ライブパフォーマンス配信を行い、忍者の魅力を世界に発信しました。

また、ライブ配信に先立ち伊賀市の忍者にまつわるスポットで撮影された「NINJA」のプロモーションビデオも公開しました。

ライブパフォーマンスの様子、プロモーションビデオはケント・モリYouTube公式チャンネルで視聴できます。



1. ケント・モリさんとNINJAダンサーズの皆さん。2. ケント・モリさん。3. 和太鼓奏者の陽介さん。4. 伊賀忍者特殊集団「阿修羅」の皆さん。

「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」公開記念講演会

2月19日(土)、ハイトピア伊賀で、「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」公開記念講演会を開催しました。

歴史資料などをデジタルデータで保管し、ネットワーク上で閲覧できる「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」では、講演会に先立ち、5つのテーマが全て公開されました。参加者は、岐阜関ヶ原古戦場記念館の山形隆司さんによる講演「デジタルミュージアムを活用して江戸時代の旅を探る」を聴講したあと、デジタルミュージアムのさまざまな機能などを学びました。



1. 当時の旅程や費用などについて解説されました。
2. 歴史資料や機能の解説を通して、デジタルミュージアムの魅力に触れました。
3. 熱心に講演を聞く参加者。
4. デジタルミュージアムのさまざまな機能が紹介されました。

忍者トレイルランニングレース「春忍者」

3月6日(日)、コロナ禍での安全管理や感染対策の実証実験イベントとして、忍者トレイルランニングレース「春忍者」が行われました。トレイルランニングとは、舗装されていない登山道を走るスポーツで、マラソンと登山の両方の魅力をあわせ持っています。

忍者衣装などに身を包んだ参加者は、大山田温泉さるびのをスタートし、西教山や田代池、霊山などを走り抜け、258人が完走しました。



1. 景色を楽しみながら走るのも魅力の一つ。
2. スピードに乗りさっそうと駆け抜けるランナー。
3. エイド(休憩所)では伊賀FCくノ一三重の選手らが出迎えました。
4. 多くのランナーが22kmのコースを走り切りました。

22-96636

有料広告を募集します

広報いがへの広告を募集しています。広報いがは市内の各戸へ配布するほか、ホームページにも掲載します。

【発行部数】
毎号約35,000部

【掲載料】 1枠…2万円 (縦5cm×横9cm)

【申込期限】 発行日2カ月前

【問い合わせ】 秘書広報課

上野天竺寺
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(二)〇六一五

新たな門出を祝う—

お祝いに 御赤飯

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**㊦**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

前期危険物取扱者試験 (乙種4類、丙種) **㊦**



【と き】 6月12日
○乙種4類 午前・午後
○丙種 午前

【ところ】 ゆめぼりすセンター
【申込方法・申込期間】

○郵送
消防本部・各分署にある願書に必要事項を記入の上、郵送。
4月11日(月)～21日(木)
※消印有効
○インターネット
(一財)消防試験研究センターのホームページから申し込んでください。
4月8日(金)午前9時～18日(月)午後5時

【申込先・問い合わせ】

(一財)消防試験研究センター
三重県支部
☎ 059-226-8930

◆前期危険物取扱者試験予備講習会

【と き】 5月11日(水)
午前9時20分～午後5時
【ところ】 消防本部 3階研修室
【対象者】 危険物取扱者試験(乙種4類)受験者
【料 金】

○予備講習授業料 1,000円
(伊賀市防火協会会員は無料)
○教科書・問題集 各1,000円
(伊賀市防火協会会員は半額)
※教科書・問題集をすでにお持ちの場合は、購入の必要はありません。

【定 員】 先着40人
【申込方法】 消防本部予防課までお越しください。
【申込期間】 4月20日(水)～5月6日(金)
午前8時30分～午後5時15分
※土・日曜日、祝日を除く。

【申込先・問い合わせ】

消防本部予防課
☎ 24-9103 FAX 24-9111

伊賀の「いいね!」がいっぱい
facebook

伊賀市 公式
フェイスブックページ



イベント・講座

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展 「高齢者の人権」「障がい者の人権」

【と き】 4月1日(金)～27日(水)
【ところ】 本庁舎 3階

【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 じんけんパネル展 「知っていますか 子どもの権利条約」

【と き】 4月1日(金)～27日(水)
※開館延長日 12日(火)、19日(火)

【ところ】 寺田教育集会所 第1学習室
【問い合わせ】 寺田市民館
☎/FAX 23-8728

遺言の日・遺言相続 無料電話相談会



遺言の書き方、相続に関する疑問や困りごと、後々のトラブル防止など、遺言と相続に関する問題全般について、弁護士による無料電話相談会を開催します。

【と き】 4月15日(金)
午前10時～午後4時
【相談ダイヤル】 ☎ 059-228-3143

【問い合わせ】 三重県弁護士会事務局
☎ 059-228-2232

伊賀市役所 本庁舎 4月のアート情報

◆4階ミニギャラリー 「全日本写真連盟上野支部」写真展

◆1階玄関横 絵画「パフォーマンス」

松生良人
いけばな(伊賀華道協会)
池坊、甲州流、嵯峨御流

※展示の詳細は市ホームページをご覧ください。

※準備などで展示のない時間帯が生じる場合があります。

※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

【問い合わせ】 文化振興課
☎ 41-0400 FAX 22-9694



就学援助制度



経済的な理由で、学用品費や給食費など学校でかかる費用にお困りの人に、学校へ納入した費用の一部を市が援助します。

※希望する場合は申請が必要です。
※年度ごとに認定するため、前年度から引き続き援助を希望する場合も申請してください。

※生活保護受給者は、重複する内容の援助は受けることができません。

【対象者】 市内在住の公立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者
※所得制限があります。

【申請先】 子どもが在籍する小・中学校

【支給時期】 年3回(7月・12月・3月)に分けて支給します。

【問い合わせ】
○在籍する小・中学校
○学校教育課
☎ 22-9648 FAX 22-9667

子ども読書の日



4月23日は「子ども読書の日」です。国民の間に広く子どもの読書活動への関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的・自主的に読書活動を行う意欲を高めるために定められています。

また、こどもの日を含む2週間(4月23日～5月12日)は「こどもの読書週間」です。

上野図書館や各分館図書室では、年間を通して読み聞かせなどのイベント開催や、年代やテーマにあわせた紹介コーナーの設置、ブックリストによる本の紹介などを行います。

この機会に、子どもと一緒に読書を楽しんでみませんか。

【問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692



認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



認知症の人を介護する家族がつらさやしんどさを抱え込んでしまわないための、情報交換・近況報告の場です。

【と き】 4月26日(火)
午後1時30分～4時

【ところ】 本庁舎 2階会議室202
【料 金】 200円(認知症の人は無料。家族の会会員は100円)
※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター 南部サテライト
☎ 52-2715 FAX 52-2281

子育て・教育

離乳食教室[㊦]



【と き】 5月18日(水)
午後1時30分～3時

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】 前期：離乳食前期(1～2回食)の離乳食の調理

【持ち物】 母子手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手ふきタオル

【定 員】 先着6人

【申込方法】 電話
※託児を希望する人はご相談ください。

【申込受付開始日】 4月14日(休)
【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

給食調理員募集

【日 額】
○調理師免許有 6,617円
○調理師免許無 6,241円

業務内容、勤務条件などは、市ホームページでご確認
【問い合わせ】 教育総務課
☎ 22-9644 FAX 22-9647

※採用予定者数に達した場合は申込受付を終了します。

【問い合わせ】 教育総務課
☎ 22-9644 FAX 22-9647

☎ kyoui-soumu@city.iga.lg.jp



重度障がい児(者)の 交通費助成



重度の障がいのある人の社会参加や通院のための交通費を助成します。

【対象者】 次のいずれかの手帳を持っている人
○身体障害者手帳1級・2級
○療育手帳A1・A2
○精神障害者保健福祉手帳1級

※伊賀市障がい児(者)訓練施設等通所費助成を受給する人は対象外。

【助成額】
○タクシー等乗車券・自動車燃料券・伊賀鉄道乗車券
年間 14,400円

○原動機付自転車燃料券
年間 7,200円

※いずれかを選択。
※年度途中で手帳が新たに交付された場合は、交付月以降分を助成。

※年度途中での交付券変更はできません。

【申請方法】 障害者手帳・申請者(窓口来庁者)の本人確認書類を持参してください。

【申込先・問い合わせ】
○障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662

○各支所

介護保険料の仮徴収額 通知書をお届けします



65歳以上の人を対象に、4月から8月分の介護保険料仮徴収額を算定しました。その通知書を4月13日(水)に発送しますので、ご確認の上、納期限までに納入してください。口座振替の場合は指定の口座から納期限日に振り替えます。

特別徴収を継続する人には、今回の仮徴収額通知書を発送しませんが、徴収額に変更がある人には、介護保険料額変更通知書を発送します。

なお、年間保険料額は7月に確定し、改めてお知らせします。

【問い合わせ】 介護高齢福祉課
☎ 26-3939 FAX 26-3950

2次元コードから詳しい情報が見られます。



健康・福祉

いがオレンジカフェ



認知症の人やご家族、認知症に関心のある人、地域の人など、誰でも参加できるカフェです。「認知症について知りたい」「相談したい」「仲間を作りたい」という皆さん、ぜひお越しください。

【と き】 4月12日(火)
午前10時～正午

※午前10時30分から約20分間は、健康体操や脳トレなどのミニイベントを行います。

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム

【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽に
お問い合わせください。



【問い合わせ】 こども未来課
☎ 22-9654 FAX 22-9646



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】 真宗の開祖は親鸞聖人ですが、第七世源上人が伊賀の地で賊に襲われ亡くなりました。その地は()です。

- ①御斎峠
 - ②蝙蝠峠
 - ③長野峠
 - ④桜峠
- (答えは27ページ)

※**申**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

裁判所職員募集



【受付期間】
 ○インターネット
 4月1日(金)午後3時～4月11日(月)
 ○郵送
 4月1日(金)～4月4日(月)
 ※当日消印有効

【第1次試験】
 5月7日(出)

【受験資格】
 ○総合職(院卒者区分) …平成4年4月2日以降に生まれた人で、大学院修了者および、修了見込みの人
 ○総合職(大卒程度区分) …平成4年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人で、平成13年4月2日以降に生まれた人で、大学卒業者および卒業見込みの人
 ○一般職(大卒程度区分) …平成4年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人で、平成13年4月2日以降に生まれた人で、大学卒業者、短期大学卒業者および高等専門学校卒業者、各卒業見込みの人

※受験資格の詳細は、裁判所ウェブサイトをご確認ください。

【問い合わせ】 総務課
 ☎ 22-9601 FAX 22-9672

【問い合わせ】 津地方・家庭裁判所事務局総務課
 ☎ 059-226-4876

4月は「20歳未満飲酒防止強調月間」です



税務署では、毎年4月を「20歳未満飲酒防止強調月間」と定め、全国で広報・啓発活動を行っています。

4月から民法の成年年齢は18歳に引き下げられますが、20歳未満の人の飲酒はこれまでと変わらず禁じられています。

成長過程にある20歳未満の人の飲酒は、本人にとってさまざまなリスクがあります。これを未然に防止するため、「なぜ自分たちはお酒を飲んではいけないのか」を理解できるよう、学校や家庭、地域社会でしっかりと説明し、社会全体で取り組みましょう。

【問い合わせ】 上野税務署
 ☎ 21-0950
 ※自動音声案内

伊賀市の組織を一部変更します



4月1日(金)から、市の行政組織を変更します。

地域が主体となって地域づくりを進められるよう、「地域連携部」を新設し、支所を統括することになります。これに伴い、窓口対応など一部のサービスの取り扱いが変更になります。変更となる主な業務は次のとおりです。

【本庁のみの取り扱いとなる業務】
 ○固定資産税にかかる証明
 ○地番図の閲覧・交付
 ○固定資産課税台帳の縦覧
 そのほか変更となった組織は、別冊の一覧をご確認ください。

※各支所での受付は、平日午前8時30分～午後5時15分です。時間外(休日・夜間)の窓口は、本庁舎守衛室(☎22-9611)です。

【問い合わせ】 総務課
 ☎ 22-9601 FAX 22-9672

義援金受け入れ状況



【義援金総額】 ※2月末現在
 ○バン格拉デシュ南部避難民 61,459円
 ○平成30年7月豪雨災害 316,250円
 ○令和2年7月豪雨災害 313,096円
 ○令和3年8月大雨災害 2,178円
 ○令和3年長野県茅野市土石流災害 740円
 ○アフガニスタン人道危機 4,760円
 ○トンガ大洋州噴火津波 363円

※お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】
 ○本庁舎 1階ロビー
 ○各支所(上野支所を除く。)

【問い合わせ】 医療福祉政策課
 ☎ 26-3940 FAX 22-9673

便利なポケットサイズの時刻表をご利用ください



市内の鉄道路線をより便利にご利用いただくため、今春のダイヤ改正にあわせて、各路線の連絡時刻が分かるポケットサイズの時刻表を作成しました。

JR 関西本線・伊賀鉄道忍者線(伊賀線)・近鉄大阪線の乗り継ぎを分かりやすく掲載しています。

巻末には、コミュニティバス「にんまる」の時刻表も載っていますので、ぜひご利用ください。

【配布開始日】 4月中旬

【配布場所】
 ○本庁舎総合受付
 ○各支所
 ○各地区市民センター
 ○伊賀鉄道忍者市(上野市)駅など

【問い合わせ】 交通政策課
 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

県営住宅入居者募集



【申込方法】
 三重県伊賀建設事務所(三重県伊賀庁舎6階)にある申込用紙に必要事項を記入の上、郵送。

※募集月末日の消印有効

【申込期間】 ※年4回
 ○4月：4月1日(金)～30日(土)
 ○7月：7月1日(金)～31日(日)
 ○10月：10月4日(火)～31日(月)
 ○1月：令和5年1月6日(金)～31日(火)

【申込先・問い合わせ】
 伊賀南部不動産事業協同組合
 県営住宅管理部 津事務所
 ☎ 059-221-6171

＼24ページの答え／

④桜峠
 京都仏光寺の了源上人が建武2年(1335)布教の旅の途中、近江との国境の七里峠で賊に襲われ、この時、飛び散る鮮血は雪中に散る桜の花びらの如くとして、以来この峠は「桜峠」と呼ばれています。
 ※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋

名誉市民選考・表彰審査委員会委員募集



市では、自治振興を促進するため、市制施行記念日に市政功労者、善行者を表彰します。また、市の発展に多大な貢献をされ功績がひととき優れた人に名誉市民の称号を贈ることとしています。これらの選考にご意見をいただき名誉市民選考・表彰審査委員会委員を募集します。

【募集人数】 1人

【応募資格】
 次のすべてに当てはまる人
 ○市内在住で満18歳以上の人
 ○市議会議員・市職員でない人

【開催回数】 年1回
 ※原則、平日の昼間2時間程度

【任期】
 6月1日～令和6年5月31日

【報酬】 6,000円/日

※市の規定に基づく。

【応募方法】
 応募動機(600字以内・様式自由)・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで。

【選考方法】
 作文審査・面接

※選考結果は応募者全員に通知します。

※提出書類は返却しません。

【応募期限】
 4月28日(木)午後5時 ※必着

【応募先・問い合わせ】 秘書広報課
 ☎ 22-9600 FAX 24-7900
 ✉ hisho@city.iga.lg.jp

延長窓口で納税証明・完納証明書が取得できます



毎週木曜日に実施している夜間延長窓口で、新たに納税証明書・完納証明書が取得できるようになりました。

平常業務時間内(午前8時30分～午後5時15分)に窓口に来ることができない人は、ぜひご利用ください。※市税納付後に収納データが証明書へ反映されるまで、数日間かかります。納付後すぐに証明書が必要な場合は、領収書または記帳済みの通帳をお持ちください。

【問い合わせ】 収税課
 ☎ 22-9615 FAX 22-9618

お知らせ

家畜伝染病予防を支援します



銘柄肉の生産条件である食肉の安全確保のため、伝染病・疾病などの予防に対して助成します。

【対象者】
 市内に住所のある次の農家・組合

○肉牛・乳牛・種豚・肉豚小規模農家
 ○小規模飼育農家で構成される肥育組合と酪農組合

【対象家畜】
 肉牛・乳牛・豚

※対象病名など、詳しくはお問い合わせください。

【助成金額】
 ○牛：予防注射に要する費用の15%
 ○豚：予防注射に要する費用の10%

※費用の千円未満は切り捨て。

※申請多数の場合、予算内で調整。

【申請方法】
 農林振興課にある申請書と事業計画書に記入の上、下記まで郵送または持参で提出してください。

※申請書などは、市ホームページからもダウンロードできます。

【提出期限】 5月31日(火)

【申請先・問い合わせ】 農林振興課
 ☎ 22-9713 FAX 22-9715

認定農業者になりませんか



認定農業者とは、農業経営を改善するための「農業経営改善計画認定申請書」を提出して、市に認定された人のことです。認定後は、経営所得安定対策(ゲタ・ナラシ対策)の交付や農業制度資金の融資などの支援を受けることができます。

【申請方法】
 「農業経営改善計画認定申請書」、「収支計画書」、「情報提供の同意書」を提出してください。様式は、市ホームページからダウンロードできます。申請は随時受け付けますが、認定は四半期ごとに行います。詳しくは市ホームページをご確認ください。

【申請先・問い合わせ】 農林振興課
 ☎ 22-9712 FAX 22-9715

2次元コードから詳しい情報が見られます。

初心者狩猟免許取得講習会^申



【と き】
 ①6月19日(日) ②7月23日(土)
 受付開始いずれも午前9時～
 ※いずれかを1回受講してください。

【ところ】
 メッセウイング・みえ
 2階大研修室
 (津市北河路町19-1)

【定員】 各回先着100人

【料金】
 ○1種類13,000円
 ○2種類以上16,000円

※三重県猟友会会員いずれも5,000円

【申込方法】 申込用紙に必要事項を記入の上、受講料を添えて持参または郵送(現金書留)

※申込用紙は三重県猟友会ホームページにあります。

【申込先】
 〒514-0003 津市桜橋1-104
 三重県林業会館内2階
 社)三重県猟友会
 ☎ 059-228-0923
 FAX 059-228-0988

【問い合わせ】
 三重県猟友会伊賀支部(農林振興課)
 ☎ 22-9714 FAX 22-9715

伊賀上野 まち百貨店



伊賀上野のオリジナリティに富んだお店が開催する、月に一度のイベントです。

まち全体を百貨店に見立て、あちこちのお店が会場となって、いつもより少し特別なことが行われます。その日だけの限定メニューやワークショップなど、さまざまな企画が行われますので、ぜひ、まち歩きをしてお店を巡ってください。

【と き】 毎月第1土曜日

【ところ】 中心市街地の参加店舗

【問い合わせ】
 ○伊賀上野まち百貨店実行委員会(榎まちづくり伊賀上野)
 ☎/FAX 51-5504

○商工労働課
 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

上野総合市民病院だより

上野総合市民病院では、さまざまな部門があり、医師や看護師、その他の職種が連携し、チーム医療に取り組んでいます。このコーナーでは、各部門の活動を紹介します。

◆地域包括ケア病棟（西館3階）

地域包括ケア病棟は、一般病棟で病状が安定した患者さんへ、社会復帰に向けた医療や支援を行う病棟です。



当病棟には、在宅復帰に向けてリハビリテーションが必要な人、入院治療により症状は改善したもののもう少し経過観察が必要な人、自宅の改修や福祉用具を設置するなど、在宅復帰に向けて療養準備が必要な人、自宅での生活に不安があり施設入所を検討中の人などがいます。

入院治療の後、患者さんが自宅や地域に戻り安心して生活を送っていただくために、医師・看護師・薬剤師・リハビリスタッフ・管理栄養士・社会福祉士などがチームで関わり、退院に向けた支援を行っています。

また、患者さんの状態に応じて、排せつケアや着替えの方法、吸引、経管による栄養摂取、車いすへの移乗の方法など、ご家族に対して在宅介護に必要な技術の指導も行っています。

退院前には必要に応じて、ご家族、ケアマネジャーや訪問看護師、訪問介護士、介護施設職員などと話し合いを行い、患者さんやご家族が望む形での退院を可能な限り支援しています。また、退院後のケアもサポートしています。

(地域包括ケア病棟棟長
稲森 由佳)

ちから スポーツの力 ～する・みる・ささえる～

スポーツ推進委員とは

◆スポーツ振興のため任命された委員です

スポーツ推進委員制度の前身は、昭和32年に発足した体育指導委員制度です。昭和36年に制定された「スポーツ振興法」で法的な位置づけがされ、市区町教育委員会任命の非常勤公務員となりました。その後、平成23年に「スポーツ振興法」が全面改正され、改めてスポーツの理念、国・地方公共団体の責務やスポーツ団体の努力などについて定めた「スポーツ基本法」が施行され、「体育指導委員」の名称も「スポーツ推進委員」へと変わりました。

スポーツ推進委員は、熱意と能力を持って、地域住民に実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行っています。



◆地域のスポーツ活動などで活躍

伊賀市のスポーツ推進委員は51人です。主に、地域のスポーツ大会の企画や運営に中心となって活動していただいています。また、新たなスポーツを推進するため実技研修などに参加し、地域住民に気軽にスポーツを楽しんでいただくための環境づくりに努めています。地域で何かスポーツをしたい時などは、ぜひお気軽に地域のスポーツ推進委員にご相談ください。

【問い合わせ】 スポーツ振興課
☎ 22-9635 FAX 22-9694



伊賀の歴史余話 22

善行の者に対する褒賞

江戸時代の日本では儒学が大人に広まり、人々の倫理・道徳の土台となっていました。幕府や藩は儒学的な観点に基づき、親への孝行、家業の精勤、正直な行い、困窮者への援助といった善行の者を表彰し、民衆を教化しました。藤堂藩でも、延宝5（1677）年に善行の者を褒賞する旨の法令が出ています。

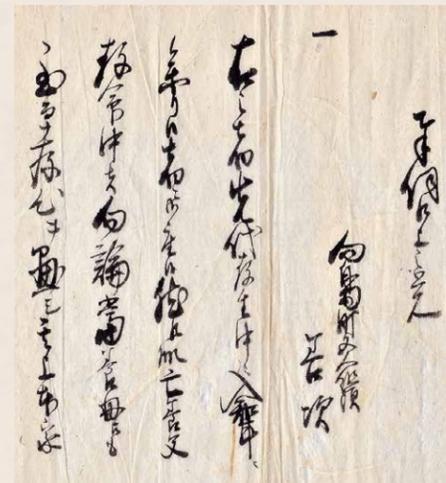
伊賀の孝行者として第一に挙げられるのは「孝子留松」です。阿拝郡東条村に生まれた留松は、幼い頃に両親が離婚した後、病気の祖父や難病の母をよく助け、母の死後は墓を大切に守りました。藤堂藩は当時8歳であった留松に褒賞を与えたといわれています。留松のこうしたエピソードは、当時伊賀でまとめられた『至孝自然生』や『続自然生』といった書物をはじめ、幕府が編さんした『官刻考義録』、明治以降の書物、たとえば修身の教科書にも収録されています。伊賀の孝行者は留松だけではありませんが、全国的な知名度では留松は抜きん出ています。留松はまさしく伊賀を代表する孝行者でした。

ところで、孝行者をはじめとする善行の者は、町や村の代表者から藩に報告され、その報告に基づき藩は褒賞を与えることとなります。

かつて向島町にあった商家「さな善」の古文書群には、同町の善次という人物への褒賞を藩に求めた際の記録があります（写真）。文面には「善次は他家からの入り婿ではあるが義理の両親に孝行を尽くし、親戚付き合いもよく、実直な働き者で、家族仲も良い。ぜひ褒美を与えて欲しい。きつと周りにも良い影響を与えるであらう」とあります。

当時の社会がさまざまな問題を抱え、それにより苦しんだ人々がいたことは事実です。しかし一方で、善行を積極的に評価しようとする社会であったことも事実のようです。

文化財課歴史資料係
☎/FAX 41・2271



▲奉伺口上之覚（さな善文書）

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

いざというとき —消防本部予防課—

私たち予防課の仕事は、火災の発生を未然に防ぎ、万が一火災が発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と財産を守ることを目的としています。

住宅の防火対策として、特に挙げられるのが「住宅用火災警報器」です。設置が義務化されてから10年が経過し、対策が進む一方で、電池切れや性能・機能の低下などにより、火災を「感知」しない恐れも出てきています。設置するだけでなく、「いざというとき」に住宅用火災警報器が適切に作動するためには日ごろの「確認」が大切です。

この「感知」する力を「確認」する重要性は、人権意識についても同じことが言えるのではないのでしょうか。例えば同僚や友達とは、よくうわさ話に花が咲いたり、内緒話が交わされています。その話題には個人のプライバシーに関係するものも数多くあるのではないのでしょうか。時に、不確かな情報や

根拠のないうわさなどに惑わされ、心ない言動が簡単に拡散してしまいます。皆さんは、つい偏見や固定観念で相手を見てしまっている自分を「感知」できていますか。「いざというとき」に差別をなくするための行動をするには、日頃から相手の立場になって自分の考え、経験、知識の「確認」をする必要があるのではないのでしょうか。

現在、私たちのまわりにはたくさんの人権課題があります。また時代の変化とともに、新たな差別も生まれています。これらのすべてに対処することは難しいように思うかもしれません。しかし、普段の生活の中でも私たちの身の周りに起きている人権課題について考えることで、差別を見逃さず「感知」することができると思います。

「いざというとき」に行動できるよう、自分自身の心の「確認」を怠らずに、差別の発生を未然に防止していきましょう。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

5月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 12日(木) ② 24日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 5/6 8:30 ~ 受付 ② 5/17 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) ※予約制	18日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(5/16) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	11日(水)	13:00 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(4/18 ~ 5/6) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	11日(水)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課	22-9638
	17日(火)		伊賀支所 1階談話室	伊賀支所	45-9104
	19日(木)		青山複合施設 アオーネ	青山支所	52-3227
人権相談(人権擁護委員)	12日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課	22-9683
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	25日(水)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間(4/28 ~ 5/23) ※先着5人	22-9638
交通事故相談 ※予約制	13日(金)	13:30 ~ 15:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期限(5/11) ※先着4人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	20日(金)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
緑(園芸)の相談	9日(月)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 1階玄関ロビー	都市計画課	41-0290
外国人のための行政書士相談 ※予約制	12日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(5/9) ※先着4人	22-9702
健康相談	27日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	12日(木)	13:30 ~ 15:00	下郡市民館	シルバー人材センター	24-5800
	19日(木) ※予約制		伊賀市シルバーワークプラザ		

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電話	相談内容	問い合わせ	電話
消費生活相談	住民課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こども未来課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活に困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談			こども発達支援センター	22-9627	人権相談



司書のおすすめ

■一般書

『三重のトリセツ』

昭文社/刊
地形、交通網、歴史、産業や文化など、さまざまな角度から、三重県の特徴と魅力を紹介しています。琵琶湖誕生の地である上野盆地の秘密、伊賀に忍者が生まれた理由、徳川家康の伊賀越えルートなどのテーマもあり、伊賀のことを知る手掛かりにもなる一冊です。



『写真でたどる美しいドレス図鑑』
リディア・エドワーズ/著

『これならできる！
DIYで作る収納家具』
山田 芳照/著

■児童書

『月別カレンダーで1からわかる!日本の政治』

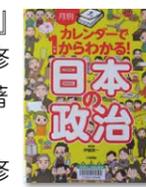
伊藤 賀一/監修

『錯視で遊ぼう』

杉原 厚吉/著

『すごい実業家のアカン話』

佐々木 聡/監修



■絵本

『せかいでいちばんのぼしよ』

ペトル・ホラチェック/さく

『おめんです 3』

いしかわ こうじ/作・絵

『おにたくんのおにぎり』

はしもと えつよ/作・絵



図書館(室)からのお知らせ

◆読み聞かせボランティア募集

上野図書館の「新しい読み聞かせボランティアグループ」の一員として活動する人を募集します。はじめてでも気軽に参加できるように、読み聞かせのための実習を行います。

【実習予定日】

○ 4月23日(土) 午前11時 ~ 読み聞かせの基本

○ 5月28日(土) 午前9時30分 ~

読み聞かせ会の準備をしよう

○ 6月25日(土) 午前9時30分 ~

読み聞かせ会を実施

○ 7月23日(土) 午前11時 ~

紙芝居の使い方 & 読み聞かせ会の準備をしよう

【ところ】 上野図書館 2階視聴覚室

【講師】 読み聞かせボランティアグループ

「いがぐり」「よもよも」「ちいさなねこ」

【対象者】 上野図書館で、毎月第4土曜日の午前中に活動ができる人

【定員】 15人程度

【申込方法】 氏名・住所・電話番号を、上野図書館まで電話・ファックスまたは持参。

【申込期間】 4月7日(木) ~ 22日(金)

※感染予防と実習実施のため、定員や申込期間などを設けています。左記以外でボランティアをご希望の人も、ぜひ図書館までお問い合わせください。

4月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分~1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
9日(土) 10:30 ~	上野図書館	おはなしの会
	大山田図書館	おはなしたいむ(きらきら)
14日(木) 10:30 ~	上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)
16日(土) 10:30 ~	阿山図書館	読み聞かせの会(はあと&はあと)
19日(火) 10:30 ~	大山田図書館	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
20日(水) 10:30 ~	上野図書館	えほんの森(よもよも)
23日(土) 10:30 ~	上野図書館	おはなしの会
27日(水) 10:30 ~	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、参加者の人数を制限しています。



青山高原の天然水

「青山高原の天然水」は、大自然に恵まれた青山高原の花崗岩層からなる自然のろ過装置で磨き上げられた、まるやかで口当たりのよい、おいしいナチュラルミネラルウォーターです。硬度は53の軟水で、体への吸収が良く、胃腸に負担がかからないと言われています。そのほか、老廃物の排出や美肌効果が期待できます。そのままの飲用はもちろんのこと、お茶、水割り、料理への使用もおすすめです。伊賀生まれのナチュラルミネラルウォーターをぜひご賞味ください。



メナード青山リゾート
統括支配人
山元 潤二さん

室生赤目青山国定公園の中に位置するメナード青山リゾートは、豊かな自然の中で、ゆったりと自分の時間を過ごせます。観る、聴く、味わう、触れる、香りを楽しむなど、五感を刺激するリゾートで、美的生活を応援します。当リゾートの歴史は、1976年のメナードカントリークラブのオープンから始まります。リラクゼーションやリフレッシュができる憩いの場を提供することをテーマに、

時代に合ったさまざまな施設を充実させて、現在では100万坪という広大な敷地いっぱいに豊富な施設を繰り広げています。見渡す限りの大自然に抱かれた高原の中の本格派ゴルフコースであるメナードカントリークラブ青山コースをはじめ、宿泊施設、スポーツ施設、アミューズメント施設など、最高のリラクゼーションをお届けします。



4月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。					1 上野	2 名張
3 岡/名	4 岡波	5 名張	6 岡波	7 名張	8 上野	9 上野
10 岡波	11 岡波	12 上野	13 岡波	14 名張	15 上野	16 名張
17 岡/名	18 岡波	19 名張	20 岡波	21 名張	22 上野	23 上野
24 岡波	25 岡波	26 上野	27 岡波	28 名張	29 上野	30 名張

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。
※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急（重症）の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院（☎ 24-1111）

名張市立病院（☎ 61-1100）

岡波総合病院（☎ 21-3135）

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内（24時間）

◎伊賀市応急診療所（一次救急）

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上野桑町 1615 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。駐車場に受付を設置しています。

※各種感染症検査（新型コロナウイルス・インフルエンザなど）は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

伊賀市の人口・世帯数
令和4年2月28日現在

○総数 88,053人 ○世帯数 40,222世帯
○男 43,190人 ○女 44,863人

広報いがをスマホでチェック



まちいこ



◆ 上下水道部 (伊賀市ゆめが丘七丁目4番地の4)

担当部署		電話番号	FAX番号	主な業務内容
経営企画課	総務係	☎ 24-0001	24-0006	企画、人事、給与、財産、契約、庶務 予算、決算、経理、資金計画
	経理係			
営業課		☎ 24-0003	24-0006	下水道使用料、上水道料金 ※上水道の検針、開閉栓、料金に関する問い合わせは水道お客様センターへ
水道工務課	建設係	☎ 24-0002	24-0006	給配水管路の計画・調査・設計・工事 給配水管路の維持管理・修繕、計量器の交換、給水工事中申込み
	維持係			
水道施設課	浄水係	☎ 24-3980	24-0006	浄水場などの各施設運転管理・調査・設計・工事 上水道の水質保全・管理
	水質管理係			
下水道課	建設係	☎ 24-2137	24-2138	生活排水処理施設整備計画、下水道の計画・調査・設計・工事 下水道施設の維持管理、処理場運転管理、合併処理浄化槽
	施設維持係			
水道お客様センター		☎ 24-0013	24-0007	上水道の検針・開閉栓、上水道料金に関する問い合わせ

◆ 消防本部 (伊賀市緑ヶ丘東町920番地)

部署		電話番号	FAX番号	主な業務内容	
消防本部	消防総務課	☎ 24-9100	24-9111	消防職員の人事・服務、消防予算、消防委員会 消防設備・建築物の消防同意、消防広報、火災予防の対策 危険物の規制 火災予防条例、防火対象物の予防査察・指導	
	予防課	予防係			☎ 24-9105
		危険物係			☎ 24-9103
		査察指導係			☎ 24-9118
	地域防災課	☎ 24-9115			
通信指令課	☎ 24-9110	24-3544	消防指令		

◆ 伊賀消防署

部署		電話番号	FAX番号	主な業務内容	
伊賀消防署	管理課	消防救助管理係	☎ 24-9116	消防・救助事務、緊急消防援助隊、応援協定 救助事務、救命講習	
		救急管理係	☎ 24-9120		
	警防第1課	指揮調査係	☎ 24-9107	24-9111	火災・救急・救助業務
		消防救助係 救急係			
	警防第2課	東分署	☎ 45-3100	45-4468	火災・救急・救助業務
		阿山分署	☎ 43-0438	43-1127	
		大山田分署	☎ 47-0353	46-1425	
	警防第3課	丸山分署	☎ 37-0100	37-0175	火災・救急・救助業務
		南分署	☎ 52-1151	52-0602	
		島ヶ原分署	☎ 59-2277	59-2292	
	西分署	☎ 20-9901	20-9902		

◆ 関連施設

施設名	電話番号	施設名	電話番号
伊賀市立上野総合市民病院	☎ 24-1111	伊賀南部 環境衛生 組合	☎ 53-1120
伊賀市健診センター	☎ 24-1186		
伊賀市応急診療所	☎ 22-9990	伊賀南部クリーンセンター	
国保阿波診療所	☎ 48-0004	伊賀市斎苑	☎ 21-0713

◆ 地区市民センター

施設名	電話番号	施設名	電話番号
上野東部地区市民センター	☎ 24-3999	花垣地区市民センター	☎ 39-0002
上野西部地区市民センター	☎ 23-9779	ゆめが丘地区市民センター	☎ 21-7055
上野南部地区市民センター	☎ 23-5236	柘植地区市民センター	☎ 45-8880
小田地区市民センター	☎ 21-3346	西柘植地区市民センター	☎ 45-8611
久米地区市民センター	☎ 21-1830	壬生野地区市民センター	☎ 45-8900
花之木地区市民センター	☎ 21-3259	島ヶ原地区市民センター	☎ 59-9061
長田地区市民センター	☎ 21-3246	河合地区市民センター	☎ 43-9800
新居地区市民センター	☎ 21-3340	鞆田地区市民センター	☎ 43-2205
三田地区市民センター	☎ 21-3331	玉滝地区市民センター	☎ 42-0120
諏訪地区市民センター	☎ 24-5201	丸柱地区市民センター	☎ 44-1444
府中地区市民センター	☎ 23-3027	山田地区市民センター	☎ 47-1777
中瀬地区市民センター	☎ 21-3239	布引地区市民センター	☎ 47-0928
友生地区市民センター	☎ 21-3534	阿波地区市民センター	☎ 48-0009
猪田地区市民センター	☎ 21-3533	阿保地区市民センター	☎ 52-2000
依那古地区市民センター	☎ 37-0025	上津地区市民センター	☎ 52-0710
比自岐地区市民センター	☎ 37-0029	博要地区市民センター	☎ 55-2004
神戸地区市民センター	☎ 38-1300	高尾地区市民センター	☎ 55-2700
きじが台地区市民センター	☎ 36-0671	矢持地区市民センター	☎ 54-1004
古山地区市民センター	☎ 39-0001	桐ヶ丘地区市民センター	☎ 52-0204

伊賀市役所 主な組織と電話番号の一覧

市外局番：(0595)

令和4年4月1日現在

一覧内の①～②は次の場所を示しています。(＊印の部署は他の施設にあるため、所在地などは各担当部署にお問い合わせください。)

①伊賀市四十九町3184番地(本庁舎) ②伊賀市上野丸之内500番地(ハイトピア伊賀)

市役所本庁舎 総合番号案内：☎ 22-9611 / 夜間・時間外受付(守衛室)：☎ 22-9611 / 市役所代表ファックス：FAX 24-2440

担当部署		電話番号	FAX番号	所	主な業務内容	
デジタル自治推進局	DX推進係	☎ 22-9622	22-9672	①	デジタル化の推進	
	行政改革推進係				行政改革の推進	
	情報システム管理係				情報システムの運用・管理	
防災危機対策局		☎ 22-9640	24-0444	①	防災、危機管理	
総務部	総務課	行政係	☎ 22-9601	22-9672	①	市行政一般、選挙、統計、情報公開、個人情報保護 例規、文書管理
		文書法制係	☎ 22-9602			
	人事課	人事研修係	☎ 22-9605	22-9742	①	職員の人事・研修
		給与厚生係	☎ 22-9606			職員の給与・福利厚生
	秘書広報課	秘書係	☎ 22-9600	24-7900	①	秘書、渉外、儀式、表彰
		広聴広報係	☎ 22-9636			広聴、広報、広告掲載事業
契約監理課	契約係	☎ 22-9810	22-9837	①	工事・物品などの入札、契約、入札参加資格の審査・登録	
	検査係	☎ 22-9685			工事の検査・成績評定	
総合政策課		☎ 22-9620	22-9672	①	行政施策の総合調整	
企画	地域創生課	地域創生推進係	☎ 22-9623	22-9672	①	まち・ひと・しごと創生の推進、地方創生施策の総合調整
		移住定住係	☎ 22-9680			移住定住の促進
振興部	文化振興課		☎ 41-0400	22-9694	①	文化振興
		(芭蕉翁記念館内)	☎ 22-9621	22-9619	*	芭蕉翁顕彰
	スポーツ振興課	☎ 22-9635	22-9694	①	スポーツ振興	
交通政策課		☎ 22-9663	22-9694	①	公共交通	
財務部	管財課	☎ 22-9610	24-2440	①	市有財産・本庁舎・公用車・市営駐車場の管理	
	資産経営課	☎ 22-9690	24-2440	①	市有財産の利活用、ファシリティマネジメントの推進	
	財政課	☎ 22-9608	24-2440	①	財政	
課税課	市民税係	☎ 22-9613	22-9618	①	市県民税・軽自動車税の賦課	
		資産税係			☎ 22-9614	固定資産税の賦課
	収税課	納税係	☎ 22-9615	22-9618	①	税証明、還付
		徴収係	☎ 22-9612			市税徴収、納税相談
	債権係	☎ 22-9675	24-2440		滞納債権	
住民自治推進課		☎ 22-9639	22-9667	①	住民自治施策の企画・推進、市民活動支援	
	市民活動支援センター	☎ 22-1511	22-0317	*	市民活動支援	
	ゆめぼりすセンター	☎ 22-0310			施設の貸館業務	
上野支所		☎ 22-9633	22-9628	②	住民自治の推進、住民自治協議会・自治会の支援、地区市民センターの管理	
地域連携部	伊賀支所	(地域振興)	☎ 45-9111	45-9120	*	住民自治の推進、住民自治協議会・自治会の支援、地区市民センターの管理、地域防災、人権啓発、各種証明書の交付、戸籍・住民異動に係る諸届・申請、印鑑登録、埋火葬の許可、各種税・料金収納、市民相談、保育所(園)・介護保険・国民健康保険・国民年金・後期高齢者医療・福祉医療・高齢者・障がい者・児童・母子福祉の届出・申請の受付(取り次ぎ)、保健福祉センター等の日常管理
		(戸籍・福祉)	☎ 45-9104			
	島ヶ原支所	(地域振興)	☎ 59-2053	59-3196	*	
阿山支所	(地域振興)	☎ 43-1543	43-1679	*		
	(戸籍・福祉)	☎ 43-0333				
大山田支所	(地域振興)	☎ 47-1150	46-0135	*		
	(戸籍・福祉)	☎ 47-1151				
青山支所	(地域振興)	☎ 52-1112	52-2174	*	※平日午前8時30分～午後5時15分	
	(戸籍・福祉)	☎ 52-3227				
人権生活環境部	人権政策課	人権政策係	☎ 22-9683	22-9641	①	人権施策・平和行政の総合企画・推進
		男女共同参画係	☎ 22-9632	22-9666	②	男女共同参画推進施策の総合企画・推進
	同和課		☎ 22-9689	22-9684	①	同和施策の計画・推進
八幡町市民館	八幡町市民館		☎ 23-3157	23-5407	*	人権啓発、地域福祉、地域交流、相談事業 児童館事業
		しろなみ児童館	☎ 24-2466	24-2466		
	下郡市民館		☎ 37-0558	37-0558	*	人権啓発、地域福祉、地域交流、相談事業
		寺田市民館	☎ 23-8728	23-8728	*	人権啓発、地域福祉、地域交流、相談事業
	いがまち人権センター		☎ 45-4482	45-9130	*	人権啓発、地域福祉、地域交流、相談事業 児童館事業
		まえがわ児童館				
ライトピアおおやまだ		☎ 47-1160	47-1162	*	人権啓発、地域福祉、地域交流、相談事業	
	青山文化センター					☎ 55-2411
老川児童館		☎ 55-2411	55-2434	*	児童館事業	
多文化共生課		☎ 22-9702	22-9641	①	多文化共生(外国人相談窓口)	

担当部署		電話番号	FAX番号	所	主な業務内容			
人権生活環境部	住民課	戸籍住民係	☎ 22-9645	22-9643	①	戸籍、住民票、印鑑登録、埋火葬の許可		
		マイナンバー係				マイナンバーカード		
		生活安全係	☎ 22-9638	22-9641		各種市民相談の案内、交通安全対策		
		消費生活相談専用ダイヤル	☎ 22-9626	22-9641		消費生活相談		
	生活環境課	環境政策係	☎ 22-9624	22-9641	①	環境施策、環境教育		
		生活衛生係				斎苑、犬の登録		
		環境センター	☎ 20-9105	20-9107	*	生活環境調査、空き地の雑草除去条例に基づく指導など		
	廃棄物対策課			☎ 20-1050			廃棄物施策の企画・総合調整	
		さくらリサイクルセンター		☎ 20-9272	20-2575	*	可燃ごみ・資源ごみの処理	
				☎ 20-9170			ごみ収集（集積場パトロール・拠点収集）	
浄化センター			☎ 23-1179	21-8704	*	し尿・浄化槽汚泥の処理、市直営で指定区域内のし尿収集		
			☎ 21-2109					
	不燃物処理場	☎ 23-8991	—	*	不燃物の処理			
健康福祉部	医療福祉政策課	福祉総務係	☎ 26-3940	22-9673	①	福祉政策・地域福祉の企画調整、民生委員・児童委員の推薦		
		医療政策係	☎ 22-9705			地域医療政策・施策の企画調整、応急診療所		
		福祉監査係	☎ 22-9708			社会福祉法人・介護サービス事業者等の指導監査など		
	障がい福祉課	総務係	☎ 22-9657	22-9662	①	障がい者の福祉施策		
		障がい福祉係	☎ 22-9656			障がい者の福祉事業		
	生活支援課	保護第1係	☎ 22-9651	22-9661	①	生活保護		
		保護第2係	☎ 22-9652			生活困窮者自立支援		
		生活支援係	☎ 22-9650			生活保護の医療券の発行		
		庶務係	☎ 22-9630					
	こども未来課	企画総務係	☎ 22-9654	22-9646	①	児童福祉施策、少子化対策		
こども家庭係			☎ 22-9677			児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、放課後児童クラブ		
		家庭児童・女性・母子・父子自立相談	☎ 22-9609			家庭児童相談、女性相談、母子・父子自立相談		
子育て支援室		☎ 22-9627					子育て支援	
こども発達支援センター		☎ 22-9627	22-9666			②	こどもの発達に関する相談	
子育て包括支援センター		☎ 22-9665					子育て支援、子育て相談、子育て支援ヘルパー派遣事業	
		いがまち子育て支援センター	☎ 45-1015			45-1055	*	子育て支援、子育て相談
		島ヶ原子育て支援センター	☎ 59-9060			59-9062	*	
		あやま子育て支援センター	☎ 43-2166			43-1679	*	
		大山田子育て支援センター	☎ 47-0088			47-0089	*	
	青山子育て支援センター	☎ 53-0711	53-0712	*				
	ファミリー・サポート・センター	☎ 26-7830	22-9666	②	ファミリー・サポート・センター事業			
保育幼稚園課	総務係	☎ 22-9658	22-9646	①	保育所(園)・幼稚園の施設管理			
	保育係	☎ 22-9655			保育所(園)・幼稚園の入所(園)・運営			
介護高齢福祉課	高齢福祉係	☎ 22-9634	26-3950	①	高齢者の福祉施策			
	介護事業係	☎ 26-3939			介護保険制度の推進			
	認定調査係	☎ 26-3941			要介護認定にかかる訪問調査			
地域包括支援センター	庶務係	☎ 22-9710	24-7511	①	庶務、指定介護予防支援請求事務			
	調整係	☎ 22-9668			相談にかかる会議などの調整			
	相談支援室	☎ 26-1521						
		東部サテライト			☎ 45-1016	45-1055	*	高齢者の総合相談、権利擁護、指定介護予防支援、福祉に関する一次相談、介護予防・健康推進
		南部サテライト			☎ 52-2715	52-2281	*	
	障がい者相談支援センター	☎ 26-7725	24-7511	①	障がい者の相談			
保険年金課	保険年金係	☎ 22-9659	26-0151	①	国民健康保険、国民年金			
	医療助成係	☎ 22-9660			後期高齢者医療、福祉医療			
健康推進課	健康づくり係	☎ 22-9653	22-9666	②	健康づくり事業、成人の保健事業、成人の予防接種、献血			
	母子保健係				母子の保健事業・栄養指導、乳幼児・児童・こどもの予防接種			
ワクチン接種推進課		☎ 41-1550	22-9694	①	新型コロナウイルスワクチン接種			
産業振興部	農林振興課	計画係	☎ 22-9712	22-9715	①	農林業振興、集落営農、農地法、山村振興、畜産業振興		
		振興係	☎ 22-9713					
		鳥獣害対策係	☎ 22-9714			農業に関する鳥獣害対策		
	農村整備課	施設管理係	☎ 22-9718	22-9695	①	国土調査、農林業施設の事務管理		
		施設整備係				土地改良事業、治山、農林業施設の災害復旧		
	商工労働課		☎ 22-9669	22-9695	①	商工業振興、雇用対策、企業誘致		
	観光戦略課	事業係	☎ 22-9670	22-9695	①	観光客の受入環境整備、広域連携		
		誘客推進係				DMO形成支援		
	中心市街地推進課		☎ 22-9825	22-9695	①	中心市街地の活性化		

担当部署		電話番号	FAX番号	所	主な業務内容	
建設部	建設管理課	土木管理係	☎ 22-9722	22-9724	①	市道の認定・台帳整備、敷地占用などの申請、土木施設の境界確認
		公共基盤推進係	☎ 22-9723			国・県が行う事業の調整・促進
	道路河川課	事業推進係	☎ 22-9725	22-9724	①	道路・橋梁・河川などの計画・整備
		施設維持係	☎ 22-9726			道路・橋梁・河川などの維持管理、公共土木施設の災害復旧
	都市計画課	計画管理係	☎ 22-9731	22-9734	①	都市計画の立案・調査・決定・変更
		公園景観係	☎ 41-0290			都市公園の整備・管理、景観行政
		開発指導室	☎ 22-9733			都市計画法に関する届出、開発指導、土地利用条例など
	建築課	建築営繕係	☎ 22-9735	22-9736	①	公共施設(庁舎・体育館・病院・文化施設など)の設計・建設・修繕
		建築指導審査係	☎ 22-9732			建築基準法、長期優良住宅・低炭素住宅の認定など
	住宅課	住宅管理係	☎ 22-9737	22-9736	①	市営住宅の管理・運営、使用料決定・徴収、住生活に関する企画・調整
住宅営繕係		☎ 41-0072	市営住宅の設計・建設・修繕			
空き家対策室		☎ 22-9676	22-9684			空き家バンク、空き家の活用相談、危険空き家の助言・指導
企業用地整備課		☎ 22-9727	22-9724	①	産業用地整備、開発事業者の誘致調整	
出納室	出納係	☎ 22-9686	22-9839	①	現金などの出納・保管	
	審査係					
市議会事務局	議事課	総務係	☎ 22-9687	24-7901	①	市議会・常任委員会の事務
		議事調査係	☎ 22-9688			

◆ 教育関係

担当部署		電話番号	FAX番号	所	主な業務内容	
教育委員会事務局	教育総務課	総務係	☎ 22-9644	22-9647	①	学校の管理運営
		政策係				教育行政にかかる企画・立案・調整
		学校施設室	☎ 41-0208			施設の整備・営繕
	学校教育課	学務係	☎ 22-9648	22-9667	①	児童生徒の就学・転出入、就学援助
		指導教職員係	☎ 22-9649			市立小中学校・幼稚園の指導
	生涯学習課	生涯学習係	☎ 22-9679	22-9692	②	生涯学習、社会教育、青少年健全育成
		人権同和教育係				人権同和教育
	文化財課	文化財係	☎ 22-9678	22-9667	①	文化財の調査・保護、文化財の指定
		歴史資料係	☎ 41-2271	41-2271	*	歴史資料の保存・管理
	給食センター	いがっこ給食センター夢	☎ 21-8194	21-8199	*	給食の献立、調理、運搬、施設の管理運営
いがっこ給食センター元気		☎ 41-0888	41-0889			
大山田給食センター		☎ 47-0146	47-0147			
公民館	中央公民館	☎ 22-9637	22-9692	②	公民館活動、地域教育の推進	
教育集会所	八幡町教育集会所	☎ 23-3157	23-5407	*	人権同和教育の推進・活動	
	下郡教育集会所	☎ 37-0558	37-0558			
	寺田教育集会所	☎ 23-8730	23-8728			
	リパティなかせ兼教育センター	☎ 26-0076				
	まえがわ教育集会所	☎ 45-4482	45-9130			
	まえがわ青少年活動センター					
	大土教育集会所	☎ 47-1160	47-1162			
奥馬野教育集会所	☎ 55-2350	—				
図書館	上野図書館	☎ 21-6868	21-8999	*	図書館事業	
	いがまち図書室	☎ 45-9122	45-9160			
	島ヶ原図書室	☎ 59-2291	59-2574			
	阿山図書室	☎ 43-0154	43-9019			
	大山田図書室	☎ 47-1175	46-0131			
	青山図書室	☎ 52-1110	52-1211			
伊賀市教育研究センター	☎ 21-8839	21-8839	*	教育研究・会議室等貸出し		
伊賀市教育支援センター(ふれあい教室)	☎ 24-0783	24-0783	*	教育相談・不登校児童生徒の適応指導		
生涯学習センター	☎ 22-9801	22-9692	②	施設の貸館業務		
青少年センター	☎ 24-3251	24-3251	*	青少年相談		

◆ 行政委員会

担当部署		電話番号	FAX番号	所	主な業務内容
農業委員会事務局		☎ 22-9720	22-9715		農業委員会の事務
選挙管理委員会事務局		☎ 22-9601	22-9672		選挙管理委員会の事務
監査委員事務局		☎ 22-9740	22-9741	①	監査事務
公平委員会					公平委員会の事務
固定資産評価審査委員会					固定資産評価審査委員会の事務